大泉町みらい創造羅針盤
～大泉町総合計画 2019～
第二期実施計画（2022 年度～2025 年度）

令和 5 年度（2023 年度）
実施計画管理シート
報告書

■ 目 次 ■

○実施計画管理シート報告書について 1

○実施計画総括表

・ 基本目標 2

・ 施　　策 3

○実施計画管理シートの見方 6

○基本目標Ⅰ　産業振興

1 工業の振興 8

2 商業の振興 10

3 農業の振興 12

4 地域経済の活性化 16

5 勤労者福祉の推進 18

6 観光の振興 20

○基本目標Ⅱ　基盤整備

1 市街地の整備 22

2 道路網の整備・維持管理 24

3 公園・緑地の整備・維持管理 26

4 河川・水路の整備 28

○基本目標Ⅲ　行財政と協働

1 効率的・効果的な行財政運営 30

2 協働のまちづくりの推進 34

3 多文化共生の推進 36

4 人権尊重・男女共同参画の推進 38

5 情報共有化の推進 40

6 地域創生の推進 42

○基本目標Ⅳ　保健福祉

1 地域福祉の充実 44

2 子育て支援の充実 46

3 障害者福祉の充実 48

4 高齢者福祉の充実 52

5 医療体制と保険制度の充実 56

6 健康の保持増進 60

○基本目標Ⅴ　生活環境

1 下水道の整備 64

2 地域環境の保全 66

3 循環型社会の推進 68

4 防災対策の充実 70

5 地域安全の充実 72

6 住宅環境の整備 74

7 消費者行政の充実 76

○基本目標Ⅵ　生涯学習

1 就学前教育と保育の充実 78

2 教育環境の充実 82

3 生涯学習の推進 86

4 青少年育成の推進 88

5 スポーツ・芸能文化の振興 90

6 文化財の保存と活用 92

大泉町みらい創造羅針盤　～大泉町総合計画 2019～

実施計画管理シート報告書について

■実施計画管理シート報告書とは

「大泉町みらい創造羅針盤　～大泉町総合計画 2019～　」は、本町のまちづくりの指針となる最上位計画であり、「基本構想」と「実施計画」の２層で構成しています。

基本構想では、まちづくりの基本理念や将来都市像、その実現に向けた分野別の基本目標を明らかにしており、実施計画では、基本構想に掲げる分野別の基本目標の達成に向けた施策を位置付けています。

第二期実施計画（2022 年度～2025 年度）は、４カ年の計画となることから、施策の実施手段である細事業について、年度ごとの活動を管理するために「実施計画管理シート報告書」として作成します。

■実施計画の特徴

「大泉町みらい創造羅針盤　～大泉町総合計画 2019～　」の実施計画は、取り組みを大枠で捉え、施策としての成果を重視し、その時々で効果的な事務事業を選択していけるよう、柔軟性と弾力性を持った計画としています。

■「大泉町みらい創造羅針盤　～大泉町総合計画 2019～　」と「方針書」

方針書とは、「大泉町みらい創造羅針盤　～大泉町総合計画 2019～　」の基本構想の単年度の指針として示された施政方針とともに、部（局）や課などごとに具体的な取り組み方針を定めたものです。（図１）

方針書は、実施計画の単年度の指針となることから、実施計画管理シートと併せて年度ごとに管理し、実施計画の期間満了後に行う施策評価の基礎資料とします。（図２）

図１

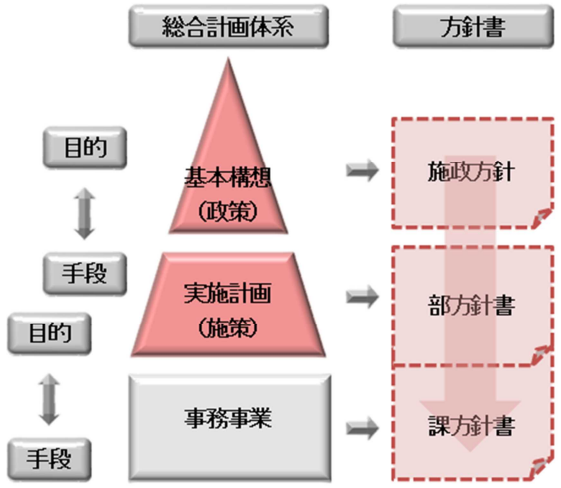
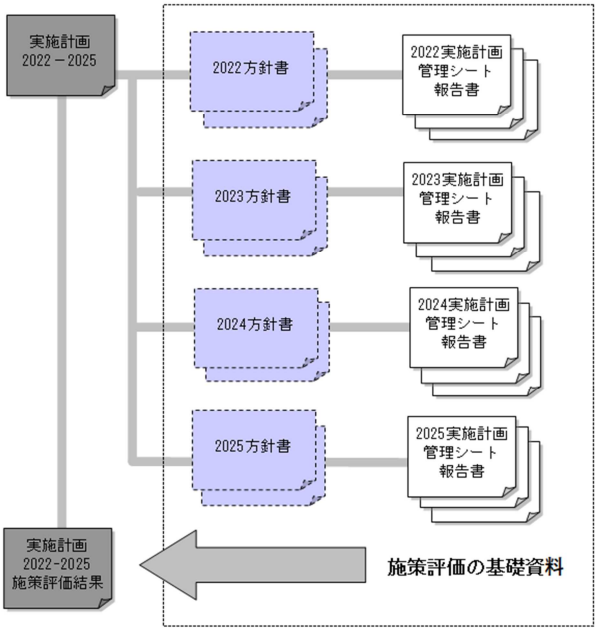


図２



実施計画総括表

▶ 基本目標

（単位：千円）

基本目標	区分	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
Ⅰ 産業振興	当初予算	390,169	2,986	125,400	105,164	156,619
	決算	426,225	127,958	0	86,578	211,689
	執行率	109.24%				
Ⅱ 基盤整備	当初予算	581,255	70,368	139,300	43,266	328,321
	決算	560,182	68,804	134,300	32,108	324,970
	執行率	96.37%				
Ⅲ 行財政と協働	当初予算	505,151	8,498	0	123,367	373,286
	決算	447,619	9,378	0	124,867	313,374
	執行率	88.61%				
Ⅳ 保健福祉	当初予算	2,105,891	1,172,980	0	59,589	873,322
	決算	2,184,755	1,180,434	0	55,221	949,100
	執行率	103.74%				
Ⅴ 生活環境	当初予算	2,071,726	194,390	325,500	192,891	1,358,945
	決算	1,921,278	167,669	309,112	187,043	1,257,454
	執行率	92.74%				
Ⅵ 生涯学習	当初予算	3,078,218	907,487	264,200	243,738	1,662,793
	決算	3,060,146	875,300	200,800	232,225	1,751,821
	執行率	99.41%				
合計	当初予算	8,732,410	2,356,709	854,400	768,015	4,753,286
	決算	8,600,205	2,429,543	644,212	718,042	4,808,408
	執行率	98.49%				

▶ 施策

（単位：千円）

基本目標Ⅰ 産業振興	区分	事 業 費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 工業の振興	当初予算	101,792	0	0	91,840	9,952
	決算	83,729	0	0	75,237	8,492
	執行率	82.25%				
2 商業の振興	当初予算	21,316	0	0	1,485	19,831
	決算	65,018	0	0	1,500	63,518
	執行率	305.02%				
3 農業の振興	当初予算	140,552	2,986	125,400	80	12,086
	決算	144,493	127,958	0	64	16,471
	執行率	102.80%				
4 地域経済の活性化	当初予算	5,399	0	0	5,259	140
	決算	10,417	0	0	7,194	3,223
	執行率	192.94%				
5 勤労者福祉の推進	当初予算	105,158	0	0	1,500	103,658
	決算	104,598	0	0	1,500	103,098
	執行率	99.47%				
6 観光の振興	当初予算	15,952	0	0	5,000	10,952
	決算	17,970	0	0	1,083	16,887
	執行率	112.65%				
小 計	当初予算	390,169	2,986	125,400	105,164	156,619
	決算	426,225	127,958	0	86,578	211,689
	執行率	109.24%				

基本目標Ⅱ 基盤整備	区分	事 業 費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 市街地の整備	当初予算	18,531	5,119	0	5,104	8,308
	決算	16,636	4,382	0	4,596	7,658
	執行率	89.77%				
2 道路網の整備・維持管理	当初予算	207,300	39,413	61,700	17,825	88,362
	決算	202,377	39,060	76,100	16,241	70,976
	執行率	97.63%				
3 公園・緑地の整備・維持管理	当初予算	246,552	836	37,000	2,937	205,779
	決算	234,188	766	36,200	1,297	195,925
	執行率	94.99%				
4 河川・水路の整備	当初予算	108,872	25,000	40,600	17,400	25,872
	決算	106,981	24,596	22,000	9,974	50,411
	執行率	98.26%				
小 計	当初予算	581,255	70,368	139,300	43,266	328,321
	決算	560,182	68,804	134,300	32,108	324,970
	執行率	96.37%				

基本目標Ⅲ 行財政と協働	区分	事 業 費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 効率的・効果的な行財政運営	当初予算	391,139	0	0	122,649	268,490
	決算	349,761	0	0	123,555	226,206
	執行率	89.42%				
2 協働のまちづくりの推進	当初予算	3,910	0	0	0	3,910
	決算	1,528	0	0	0	1,528
	執行率	39.08%				
3 多文化共生の推進	当初予算	15,961	6,783	0	215	8,963
	決算	15,310	6,833	0	246	8,231
	執行率	95.92%				
4 人権尊重・男女共同参画の推進	当初予算	14,316	290	0	503	13,523
	決算	11,962	634	0	466	10,862
	執行率	83.56%				
5 情報共有化の推進	当初予算	21,482	0	0	0	21,482
	決算	20,722	0	0	0	20,722
	執行率	96.46%				
6 地域創生の推進	当初予算	58,343	1,425	0	0	56,918
	決算	48,336	1,911	0	600	45,825
	執行率	82.85%				
小 計	当初予算	505,151	8,498	0	123,367	373,286
	決算	447,619	9,378	0	124,867	313,374
	執行率	88.61%				

基本目標Ⅳ 保健福祉	区分	事 業 費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 地域福祉の充実	当初予算	51,564	562	0	2,184	48,818
	決算	49,311	333	0	2,087	46,891
	執行率	95.63%				
2 子育て支援の充実	当初予算	696,748	578,734	0	1,716	116,298
	決算	684,409	468,949	0	782	214,678
	執行率	98.23%				
3 障害者福祉の充実	当初予算	494,131	329,353	0	802	163,976
	決算	588,333	401,400	0	802	186,131
	執行率	119.06%				
4 高齢者福祉の充実	当初予算	54,366	3,590	0	13,113	37,663
	決算	49,980	6,288	0	11,349	32,343
	執行率	91.93%				
5 医療体制と保険制度の充実	当初予算	453,038	175,615	0	36,724	240,699
	決算	444,396	179,051	0	35,956	229,389
	執行率	98.09%				
6 健康の保持増進	当初予算	356,044	85,126	0	5,050	265,868
	決算	368,326	124,413	0	4,245	239,668
	執行率	103.45%				
小 計	当初予算	2,105,891	1,172,980	0	59,589	873,322
	決算	2,184,755	1,180,434	0	55,221	949,100
	執行率	103.74%				

基本目標Ⅴ 生活環境	区分	事 業 費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 下水道の整備	当初予算	482,842	172,900	209,700	9,210	91,032
	決算	384,930	150,300	187,312	10,575	36,743
	執行率	79.72%				
2 地域環境の保全	当初予算	402,663	7,023	0	134,875	260,765
	決算	363,387	4,812	0	124,655	233,920
	執行率	90.25%				
3 循環型社会の推進	当初予算	202,421	80	0	1,759	200,582
	決算	194,774	79	0	1,683	193,012
	執行率	96.22%				
4 防災対策の充実	当初予算	819,312	0	57,400	4,031	757,881
	決算	808,273	0	67,200	4,031	737,042
	執行率	98.65%				
5 地域安全の充実	当初予算	39,555	37	0	4,550	34,968
	決算	49,723	0	0	5,180	44,543
	執行率	125.71%				
6 住宅環境の整備	当初予算	117,455	14,289	58,400	36,526	8,240
	決算	112,528	12,457	54,600	38,896	6,575
	執行率	95.81%				
7 消費者行政の充実	当初予算	7,478	61	0	1,940	5,477
	決算	7,663	21	0	2,023	5,619
	執行率	102.47%				
小 計	当初予算	2,071,726	194,390	325,500	192,891	1,358,945
	決算	1,921,278	167,669	309,112	187,043	1,257,454
	執行率	92.74%				

基本目標Ⅵ 生涯学習	区分	事 業 費	財 源 内 訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1 就学前教育と保育の充実	当初予算	1,571,594	763,540	0	78,922	729,132
	決算	1,598,049	780,124	0	74,336	743,589
	執行率	101.68%				
2 教育環境の充実	当初予算	1,175,065	140,720	242,800	116,295	675,250
	決算	1,121,453	93,496	168,400	116,199	743,358
	執行率	95.44%				
3 生涯学習の推進	当初予算	158,960	0	18,500	43,747	96,713
	決算	153,005	0	13,100	23,450	116,455
	執行率	96.25%				
4 青少年育成の推進	当初予算	7,834	3,227	0	156	4,451
	決算	5,238	1,680	0	101	3,457
	執行率	66.86%				
5 スポーツ・芸術文化の振興	当初予算	159,390	0	2,900	4,618	151,872
	決算	176,944	0	19,300	18,139	139,505
	執行率	111.01%				
6 文化財の保存と活用	当初予算	5,375	0	0	0	5,375
	決算	5,457	0	0	0	5,457
	執行率	101.53%				
小 計	当初予算	3,078,218	907,487	264,200	243,738	1,662,793
	決算	3,060,146	875,300	200,800	232,225	1,751,821
	執行率	99.41%				

【実施計画管理シートの見方】

①【現状と課題】

大泉町みらい創造羅針盤～大泉町総合計画2019～実施計画（2019年度～2021年度）期間中に実施した施策に関する事業やその効果、また、施策を推進していく中で、生じた課題などを記載しています。

②【施策の基本方針】

①の「現状と課題」に対して、本計画で取り組む施策の方針を記載しています。

③【財源】

施策を構成する細事業の、当初予算額及び決算額の合計を記載しています。なお、将来年度（2024年度～2025年度）については、現段階での予算見込み額を記載しています。

令和4年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	工業の振興	施策コード	[1
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

① 現状と課題	工業の更なる発展に向けて、町内企業が安定的な経営基盤を維持していくとともに、更に成長していけるよう、町の制度融資による資金調達や設備導入への支援を行うほか、国や県の支援制度の利用を促進しています。 今後も本町の工業が継続的に発展していくためには、企業による円滑な資金繰りや経営の効率化・高度化が図られるとともに、時代の変化に対応した新たなビジネスモデルが構築されていくことが重要です。 引き続き、町内企業に対し、制度融資の利用や設備導入を促進していくほか、官民ともにDX（デジタル・トランスフォーメーション）を積極的に推進していく中で、関係機関等とも連携しながら新たな支援策についても検討していく必要があります。
② 施策の基本方針	社会経済情勢を踏まえた支援を行っていくために、企業からの更なる情報収集に努めるとともに、各種融資・支援制度の周知や利用促進を図っていきます。 また、企業が時代の変化に対応しながら経営力や競争力を強化していけるよう、関係機関等とも連携しながら、DXの推進や新規事業分野への展開などを支援していきます。

③ 財源

	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		増減率	予算見込額（千円）		増減率	予算見込額（千円）		増減率	予算見込額（千円）		増減率
	128,454			128,454		100%	128,454		100%	128,454		100%
	一般	22,943		一般	22,943		一般	22,943		一般	22,943	
	特定	103,511		特定	103,511		特定	103,511		特定	103,511	
	決算額（千円）		増減率	決算額（千円）		増減率	決算額（千円）		増減率	決算額（千円）		増減率
	一般			一般			一般			一般		
	特定			特定			特定			特定		

④ ○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020) 基準値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R7(2025) 目標値	R7(2025) 実績値
工業の振興について満足している人の割合	%	20.4				21.5	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020) 基準値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R7(2025) 目標値	R7(2025) 実績値
① 生産能力の拡大等に向けた設備導入に対する支援件数	件	21				28	
② 災害対応力向上に向けた取り組みに対する支援件数	件	－				15	
③ 新技術や新製品開発に対する支援件数	件	0				2	

④【KGI（重要目標達成指標）】

施策の最終的な成果を定量的に表した指標です。KGIについては、毎年実施する満足度調査において、無回答を除く回答のうち「満足している」「やや満足している」と回答した割合を用いています。なお、基準値は、2021年度（令和3年度）に実施した満足度調査の結果としています。

【KPI（重要業績評価指標）】

上記KGIの達成に向けた取り組みなどが適切に実行されているかを計測する指標です。

各施策において、取り組みが数値化できる指標を設定します。

⑤ ⑥ ⑦ ⑧

○施策を構成する細事業

No	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度 予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R4(2022)事業評価
1	○	10010200010 企業支援事業	経済振興課	21,900	21,900	21,900	21,900	
		設備導入奨励金制度の交付件数						
2	○	10010000010 貸付事業	経済振興課	101,958	101,958	101,958	101,958	
		中小企業関係制度融資件数						
3		10010000080 小企業資振興資金貸付事業	経済振興課	512	512	512	512	
		–						
4		10010000085 保証料補助事業	経済振興課	2,081	2,081	2,081	2,081	
		–						
5		10010000100 損失補償金事業	経済振興課	3	3	3	3	
		–						

⑤【主要事業】

施策を構成する細事業のうち、施策の目標達成に向けて貢献度の高い細事業を主要事業として選定しています。

⑥【細事業名】

各施策において実施する事務事業を、予算細事業ベースで記載しています。

【主な実績】

また、それぞれの細事業において、取り組みが数値化できるものについては、実績報告書より指標として設定しています。

⑦【予算額・決算額】

施策を構成する細事業の、当初予算額及び決算額を記載しています。

なお、将来年度(2024年度～2025年度)については、現段階での予算見込み額を記載しています。

⑧【事業評価】

主要事業について、2023年度の取り組みに対する所管課の評価結果を記載しています。

評価区分については、以下のとおりです。

A・・・計画通りに事業を進めることが適当

B・・・事業の進め方の改善検討

C・・・事業規模・内容・主体の見直し検討

D・・・事業の統合・休廃止・縮小の検討

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	工業の振興	施策コード	Ｉ１
所管部署	住民経済部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	工業の更なる発展に向けて、町内企業が安定的な経営基盤を維持していくとともに、更に成長していけるよう、町の制度融資による資金調達や設備導入への支援を行うほか、国や県の支援制度の利用を促進しています。 今後も本町の工業が継続的に発展していくためには、企業による円滑な資金繰りや経営の効率化・高度化が図られるとともに、時代の変化に対応した新たなビジネスモデルが構築されていくことが重要です。 引き続き、町内企業に対し、制度融資の利用や設備導入を促進していくほか、官民ともにDX（デジタル・トランスフォーメーション）を積極的に推進していく中で、関係機関等とも連携しながら新たな支援策についても検討していく必要があります。
施策の基本方針	社会経済情勢を踏まえた支援を行っていくために、企業からの更なる情報収集に努めるとともに、各種融資・支援制度の周知や利用促進を図っていきます。 また、企業が時代の変化に対応しながら経営力や競争力を強化していけるよう、関係機関等とも連携しながら、DXの推進や新規事業分野への展開などを支援していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	126,454			101,792		80%	103,367		102%	103,367		100%
	一般	22,943		一般	9,952		一般	11,293		一般	11,293	
	特定	103,511		特定	91,840		特定	92,074		特定	92,074	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	120,779			83,729		69%						
	一般	29,303		一般	8,492		一般			一般		
	特定	91,476		特定	75,237		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
工業の振興について満足している人の割合	%	20.4	25.1	31.4		21.5	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 生産能力の拡大等に向けた設備導入に対する支援件数	件	21	17	15		26	
② 災害対応力向上に向けた取り組みに対する支援件数	件	―	14	13		15	
③ 新技術や新製品開発に対する支援件数	件	0	0	0		2	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額(千円)				R5 (2023) 事業評価
				決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
1	○	10610205010	経済振興課	21,900	21,900	21,900	21,900	B
		企業支援事業		27,078	17,696			
		設備導入奨励金制度の交付件数		17	15			
2	○	10610303010	経済振興課	101,958	77,131	79,238	79,238	B
		貸付事業		91,125	63,466			
		中小企業関係制度融資件数		14	15			
3		10610303060	経済振興課	512	512	512	512	
		小企業者振興資金貸付事業		0	0			
		―						
4		10610303065	経済振興課	2,081	2,246	1,714	1,714	
		保証料補助事業		1,360	1,220			
		―						
5		10610303100	経済振興課	3	3	3	3	
		損失補填金事業		1,216	1,347			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	商業の振興	施策コード	Ｉ2
所管部署	住民経済部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	商業の振興については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている店舗等への営業継続に向けた支援をしているほか、店舗のリニューアルや空き店舗の有効活用を促進し、商店街の魅力を高めていくことで、商業全体の活性化を図っています。 新型コロナウイルス感染症の影響が残っていくことへの懸念のほか、店舗の老朽化や後継者不足などの問題が深刻化している中、これまでの取り組みに加え、今後のニーズを踏まえた新たな支援策についても検討しながら本町における商業活動を支えていく必要があります。
施策の基本方針	商業全体の活性化を図るため、魅力ある商店街の形成に向け、引き続き空き店舗の有効活用のほか、商店街の環境整備に向けた活動に対して支援をしていきます。 また、関係機関等と連携し、事業者の経営改善に向けた取り組みを促進するとともに、多様なニーズに対応した支援策を検討していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		21,810			21,316	98%		21,920	103%		21,920	100%
	一般	21,810		一般	19,831		一般	20,460		一般	20,460	
	特定	0		特定	1,485		特定	1,460		特定	1,460	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		61,572			65,018	106%						
	一般	61,572		一般	63,518		一般			一般		
	特定	0		特定	1,500		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
商業の振興について満足している人の割合	%	26.5	21.9	29.1		33.4	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 空き店舗の活用に対する支援件数	件	―	6	2		4	
② 既存店舗の改装に対する支援件数	件	2	2	1		8	
③ 事業者の経営に関する支援件数	件	1,853	392	1,511		2,040	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額(千円)				R5 (2023) 事業評価
				決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
1	○	10610203010	経済振興課	4,298	4,816	4,298	4,298	B
		商工振興事業		2,628	1,639			
		店舗リニューアル補助金制度の交付件数		2	1			
2		10610203025	経済振興課	15,512	14,500	15,622	15,622	
		商工会活動費補助事業		56,950	61,879			
		ー						
3		10610204010	経済振興課	2,000	2,000	2,000	2,000	
		企業誘致事業		1,994	1,500			
		空き店舗等活用・創業促進事業補助金の交付件数		4	3			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	農業の振興	施策コード	Ｉ３
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	農業の振興を図っていくため、農地中間管理事業を推進し、認定農業者への農地集積や新規就農者の農地確保を行うとともに、農業協同組合や農業指導センターと連携しながら農業経営相談や新規就農相談を行うことで、認定農業者や新規就農者の育成・確保に努めています。また、生産基盤である農業用用排水路等の整備や野菜等の高収益作物との複合経営の推進、水田の畑地化の調査を通じて、安定的な農業経営の確立に努めています。 農業従事者の減少や高齢化が進み、農地中間管理事業の貸出希望農地は増加している中で、マッチングに至らないケースも増加していることから、認定農業者による規模拡大や新規就農者による農地利用につなげるため、引き続き経営相談や就農相談を行い、次代の農業の担い手を育成・確保していく必要があります。併せて、更なる生産基盤の整備や収益性の高い農業経営の推進に加え、将来にわたって効率的に農地を利用していくために、「人・農地プラン」を踏まえた地域の合意形成を図っていくことも必要です。
施策の基本方針	認定農業者や新規就農者の確保に向けて、農地中間管理事業の推進による農用地の利用集積を推進するとともに、農業経営相談や新規就農相談を行っていくほか、農業用用排水路の補修・整備や農地の区画拡大など生産基盤の整備を行っていきます。 また、高収益作物の生産やスマート農業の導入推進に加え、地域の話し合いに基づく効率的な農地利用への支援や、主食用米から加工用米の生産への転換など農業者の自主的な取り組みを支援することにより、安定した農業経営の確立を促進します。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	91,222			140,552		154%	296,149		211%	296,149		100%
	一般	12,807		一般	12,086		一般	118,407		一般	118,407	
	特定	78,415		特定	128,466		特定	177,742		特定	177,742	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	92,383			144,493		156%						
	一般	14,225		一般	16,471		一般			一般		
	特定	78,158		特定	128,022		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
農業の振興について満足している人の割合	%	17.1	27.4	33.7		18.0	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 担い手への農地利用集積率	%	34.4	43.1	41.4		71.0	
② 認定新規就農者数（累計）	人	1	1	1		2	
③ 地域農業についての検討会の開催数	回	―	0	0		3	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10510304010	農業振興課	370	370	370	370	
		農業生産向上化対策事業		210	162			
		—						
2		10510304030	農業振興課	300	300	200	200	
		森林病害虫防除対策事業		190	143			
		処理本数		1	1			
3		10510304050	農業振興課	10	14	10	10	
		農業近代化資金利子補給事業		14	14			
		—						
4		10510304090	農業振興課	5	5	6	6	
		有害鳥獣対策事業		10	5			
		—						
5	○	10510304110	農業振興課	1,472	1,486	1,462	1,462	A
		加工用米助成金交付事業		1,471	1,484			
		加工用米出荷俵数		3,713	3,655			
6		10510304120	農業振興課	1	3	47	47	
		野菜価格安定事業		0	3			
		—						
7		10510304130	農業振興課	100	100	0	0	
		農用地利用集積促進事業		91	143			
		—						
8		10510308010	農業振興課	393	493	397	397	
		経営所得安定対策等指導推進事業		406	513			
		生産目標数量		717	711			
9	○	10510309010	農業振興課	181	181	7	7	A
		農地中間管理事業		81	143			
		担い手への農地利用集積面積		15,208	29,111			
10		10510310010	農業振興課	22	21	22	22	
		農園管理事業		13	76			
		—						
11	○	10510404010	農業振興課	2,018	1,809	3,019	3,019	A
		用排水路等整備事業		1,904	2,704			
		用排水路、農道等の工事箇所		14	9			
12		10510404020	農業振興課	1,530	1,402	7,451	7,451	
		用排水路等管理事業		1,557	3,509			
		—						
13		10510404030	農業振興課	1,564	793	785	785	
		土地改良事業		1,315	635			
		—						
14		10510404040	農業振興課	4,145	4,730	4,593	4,593	
		遊水池維持管理事業		3,827	4,001			
		—						

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)				
		細事業名		決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
15		10510404050	農業振興課	4,651	3,384	3,384	3,384	
		多面的機能支払交付金事業		4,448	4,052			
		―						
16		10510404060	農業振興課	74,415	125,416	173,625	173,625	
		七ヶ村用水路改修事業		76,846	125,185			
		工事延長		2	2			
17		10510503010	農業振興課	45	45	39	39	
		農業振興地域整備促進事業		0	0			
		―						
18		10510311010	農業振興課	―	―	―	―	
		農業用肥料価格高騰対策事業(R5年度でもって廃止)		―	1,721	―	―	
		―						
19								

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	地域経済の活性化	施策コード	Ｉ4
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	地域経済の更なる活性化に向けて、各種奨励金制度を通じて企業による町民の雇用促進に努めているほか、町内への新たな企業の進出や既存の企業による事業拡張を促進しています。さらに、企業情報交換会を開催することで、企業間のビジネスマッチングへの支援も行っています。 今後も企業の町として発展していくためには、既存の企業が本町での操業を継続しながら更に成長していくとともに、新たに本町で操業する企業が増えていくことに加え、町民の雇用機会が十分に確保されていることが重要です。 引き続き、ビジネスマッチング等に対する支援や各種奨励金の利用促進に加え、企業の誘致や町内での事業拡張に向けた取り組みを強化していくため、新たな工業地の確保など企業が進出しやすい環境を整備していく必要があります。
施策の基本方針	町内企業が継続的に発展するため、企業訪問を通じて情報収集や各種奨励金の利用を促進するほか、企業間のビジネスマッチングに向けた情報交換の機会を提供していきます。 また、新たな起業を促進するため、スモールビジネスの創業などを支援するほか、町民の雇用機会の創出・拡大につなげていくため、社会情勢の変化も踏まえた企業の動向を把握し、サテライトオフィスの設置に向けた働きかけを行うなど、本町でより多くの企業活動が展開されるよう取り組んでいくとともに、関係機関や近隣自治体とも連携しながら新たな工業地の確保について調査 研究し、企業誘致をより一層推進していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		9,406			5,399	57%		13,023	241%		13,023	100%
	一般	9,406		一般	140		一般	4,256		一般	4,256	
	特定	0		特定	5,259		特定	8,767		特定	8,767	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		7,412			10,417	141%						
	一般	6,032		一般	3,223		一般			一般		
	特定	1,380		特定	7,194		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域経済の活性化について満足している人の割合	%	38.3	44.8	51.5		48.9	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 個別に情報交換を行った企業数	社	42	32	31		70	
② ビジネスマッチングの機会を提供した回数	回	―	1	1		2	
③ 認定創業支援等事業計画に基づく創業支援件数	件	14	13	12		14	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額(千円)				R5 (2023) 事業評価
				決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
1	○	10610204010	経済振興課	76	76	512	512	B
		企業誘致事業		3	42			
		産業立地振興奨励金交付企業数		0	0			
2	○	10610205010	経済振興課	9,330	5,323	12,511	12,511	B
		企業支援事業		7,409	10,375			
		企業情報交換会の開催回数		1	1			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	勤労者福祉の推進	施策コード	Ｉ５
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	すべての働く人々が意欲にあふれ、能力を存分に発揮していけるよう、町では安定した雇用の確保に向けた取り組みを行っています。 事業者に対しては、雇用形態の多様化に対応した適正な労働条件についての啓発などに努めるとともに、非正規雇用から正規雇用への転換や女性の雇用環境の改善に向けた支援のほか、雇用を維持するための一時的な雇用調整に対する支援などを行っています。 また、失業者や就業希望者はもとより、就業者も対象として、関係機関等と連携しながら学習機会の提供や職業能力の開発支援に取り組んでいます。 新型コロナウイルス感染症の影響により雇用環境が不安定な中、引き続き、働く人の意欲向上や能力開発に取り組むとともに誰もが安心して働くことができる環境を整備することが重要です。 安定した雇用に向けた取り組みを行う企業に対して継続した支援を行うとともに、関係機関等との連携の下、雇用状況を的確に把握し、就業者や失業者などのニーズに沿った支援策を講じることが必要です。
施策の基本方針	ハローワークをはじめとした関係機関等と連携し、勤労者の能力開発に関する取り組みへの支援や事業者の雇用維持のための支援制度の利用促進を図るとともに、社会情勢や雇用環境の的確な把握に努め、ニーズに沿った支援策について調査研究していきます。 また、勤労者の福祉に資する施設である「勤労複合福祉施設いずみの杜」については、利用者の利便性に配慮した運営をしていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	133,310			105,158		79%	114,481		109%	114,481		100%
	一般	109,310		一般	103,658		一般	112,981		一般	112,981	
	特定	24,000		特定	1,500		特定	1,500		特定	1,500	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	127,239			104,598		82%						
	一般	106,239		一般	103,098		一般			一般		
	特定	21,000		特定	1,500		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
勤労者福祉の推進について満足している人の割合	%	20.4	23.5	28.2		24.5	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町内企業に新たに正規雇用された町民の人数	人	45	24	32		50	
② 雇用環境が改善された女性の人数	人	1	1	0		10	
③ いずみの杜職員の接遇に対する満足度	%	91.6	97.4	84.8		100.0	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額（千円）				R5 (2023) 事業評価
				決算額（千円）				
		主な実績		実績値				
1		10620103010	経済振興課	198	198	198	198	
		労働対策補助事業		198	198			
		ー						
2	○	10620104010	経済振興課	8,084	7,884	7,990	7,990	C
		勤労者福利厚生事業		5,624	6,115			
		雇用奨励金交付人数		24	32			
3	○	10620106010	経済振興課	125,028	97,076	106,293	106,293	B
		いずみの杜運営事業		121,417	98,285			
		いずみの杜入館者数（月平均）		6,086	8,283			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	産業振興		
施策名	観光の振興	施策コード	Ｉ6
所管部署	住民経済部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	商工会や観光協会など関係団体と連携し、本町の夏の風物詩である「大泉まつり」のほか、国際色豊かな町という特色を生かしたイベントなどを開催するとともに、SNS等を活用し町の魅力発信を行うことで、町の知名度向上や「にぎわい」の創出を図っています。 また、町内の高等学校及び事業者と連携し、特産品の開発を行うなど、町の新たな観光資源の発掘を行っています。 社会情勢が変化している中、これまで以上に町の「にぎわい」を創出していくためには、観光面においても町の特色を生かしていくことで、より多くの人に本町に関心を持ってもらうとともに、実際に町の雰囲気を感じ取ってもらえる機会を設けることが重要です。 引き続き本町の魅力向上につながる新たな観光資源の開発などを推進するとともに、ICTを活用した情報発信や、各種イベントの開催に向けて取り組んでいく必要があります。
施策の基本方針	町の魅力について、SNSをはじめとした各種情報発信手段を活用しながら広くPRをしていくとともに、新たな情報発信手段についても調査研究を進めます。 また、関係団体や町内の高等学校などと連携をしながら、国際色豊かな町という特色を生かした観光資源の開発のほか、新しい生活様式に対応した観光イベントの開催など、新たな観光スタイルについて調査研究していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		23,880			15,952	67%		19,328	121%		19,328	100%
	一般	23,880		一般	10,952		一般	11,828		一般	11,828	
	特定	0		特定	5,000		特定	7,500		特定	7,500	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		12,317			17,970	146%						
	一般	12,317		一般	16,887		一般			一般		
	特定	0		特定	1,083		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
観光の振興について満足している人の割合	%	21.1	39.0	56.6		22.1	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 群馬県等が主催する観光イベントへの参加回数	回	―	8	4		4	
② SNS等による観光情報の発信回数	回	464	508	338		470	
③ メディアによる観光に関する取材等の件数	回	65	76	83		85	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額（千円） 決算額（千円）				R5 (2023) 事業 評価
		主な実績		実績値				
1	○	10610403025	経済振興課	9,048	9,048	9,598	9,598	B
		観光協会活動費補助事業		8,834	8,992			
		－						
2		10610403035	経済振興課	900	900	950	950	
		観光イベント活動推進事業		659	713			
		－						
3	○	10610403075	経済振興課	12,914	5,000	7,500	7,500	A
		花火大会事業		2,802	7,500			
		－						
4		10610403090	経済振興課	1,018	1,004	1,280	1,280	
		休泊川沿い桜並木イベント事業		22	765			
		－						

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	市街地の整備	施策コード	Ⅱ1
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	本町での暮らしをより快適にしていくため、未整理地区における区画整理事業の実施、地区計画の策定、狭小な道路の拡幅などの基盤整備を行うほか、適正な土地利用を推進していくため、地域を分けながら段階的に地籍調査事業を実施しています。 また、町民の移動手段の一つとして、千代田町と共同で運行している広域公共バス「あおぞら」については、利用者の増加に向けた啓発活動や利用状況調査を行いながら、より効率的な事業運営と更なる利便性向上を目指しています。 今後も快適な生活環境を維持し、更に向上させていくためには、引き続き、区画整理事業などによる住環境整備や地籍調査事業による適正な土地利用を推進していく必要があります。 併せて、近年増加傾向にある豪雨や大型台風などの災害時や感染症の拡大などの非常時においても都市機能を維持していくことや、多様化する生活様式や高齢化社会にも対応していくための移動手段についても検討していく必要があります。
施策の基本方針	生活環境の更なる向上を図るため、地籍調査事業を推進し、土地の境界を明確にすることで土地の有効利用を促進していきます。未整理地区においては、区画整理事業や地区計画も視野に入れながら、地域のニーズを踏まえた道路の拡幅などにより、安全で快適な住環境の整備に努めていきます。 また、広域公共バス「あおぞら」については、常に利用者の安全を最優先し、更なる利用促進を図ることで事業運営の効率化を図っていくとともに、町民のニーズに合った移動手段についての検討も行っていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		48,903			18,531	38%		25,642	138%		25,642	100%
	一般	18,767		一般	8,308		一般	9,879		一般	9,879	
	特定	30,136		特定	10,223		特定	15,763		特定	15,763	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		45,498			16,636	37%						
	一般	18,126		一般	7,658		一般			一般		
	特定	27,372		特定	8,978		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
市街地の整備について満足している人の割合	%	46.6	40.7	56.9		50.4	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 地籍調査完了面積（累計）	㎢	0.22	1.52	1.79		1.99	
② 広域公共バス「あおぞら」の利用者数	人	22,221	27,350	31,913		32,000	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額(千円) 決算額(千円)				R5 (2023) 事業 評価
		主な実績		実績値				
1	○	10211403010	都市整備課	26,659	11,463	11,765	11,765	A
		広域公共バス事業		26,044	10,962			
		広域公共バス「あおぞら」利用者数		27,350	31,913			
2	○	10720105010	土木管理課	22,244	7,068	13,877	13,877	A
		地籍調査事業		19,454	5,674			
		調査区域面積(㎢)		0.58	0.45			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	道路網の整備・維持管理	施策コード	Ⅱ2
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	良好な道路網を維持していくために、生活圏道路の補修や狭小な道路の拡幅などを行っている中で、老朽化が進む橋梁については、計画的な改修による長寿命化に取り組むとともに、歩行者の安全に配慮した段差の解消に取り組んでいます。 また、令和2年度には、都市計画道路である上小泉古海線を開通させたことで、県が整備した東毛広域幹線道路への接続が可能となり、利便性の向上と渋滞の解消に効果を発揮しています。 今後も、すべての人が安全に通行できる道路環境を確保していくためには、継続的な道路の維持補修や橋梁の長寿命化に向けた計画を着実に進行していくことが重要です。 定期的な道路パトロールに取り組み、損傷箇所の早急な把握・補修に努めるほか、引き続き関係団体と連携し、道路愛護運動に取り組む必要があります。 さらに、隣接自治体と接続する都市計画道路である小舞木寄木戸線については、早期開通を目指し、用地取得などの準備を着実に進める必要があります。
施策の基本方針	生活圏道路や都市計画道路などについては、地域の実情を勘案しながら整備していくほか、既設の道路については、歩行者の安全に配慮していくとともに、定期的な道路パトロールに取り組み、損傷箇所を随時把握できるよう努めます。 また、主要な道路については、劣化状況等を踏まえつつ、国の交付金事業や起債事業を効果的に活用しながら計画的に維持管理を行っていきます。 老朽化が進む橋梁については、「大泉町橋梁長寿命化修繕計画」に基づき修繕を行うことで、長寿命化を図っていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	202,105			207,300		103%	296,149		143%	296,149		100%
	一般	96,233		一般	88,362		一般	150,899		一般	150,899	
	特定	105,872		特定	118,938		特定	145,250		特定	145,250	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	214,159			202,377		94%						
	一般	102,600		一般	70,976		一般			一般		
	特定	111,559		特定	131,401		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
道路網の整備・維持管理について満足している人の割合	%	32.3	41.1	50.7		33.9	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 道路パトロール実施回数	回	12	12	12		14	
② 道路舗装の補修面積	㎡	2,729.7	2,184.0	3,142.5		2,800.0	
③ 交通安全施設整備箇所数	か所	25	25	25		26	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1	○	10720103010	土木管理課	2,695	2,974	3,079	3,079	A
		道路愛護事業		35	2,965			
		道路愛護実施件数		0	2			
2	○	10720203010	土木管理課	99,653	126,636	129,161	129,161	A
		道路維持事業		83,233	121,754			
		道路維持工事件数		3	5			
3	○	10720403010	土木管理課	45,794	44,725	33,142	33,142	A
		橋りょう維持事業		43,281	44,994			
		詳細設計または維持工事実施件数(累計)		10	11			
4	○	10720603010	土木管理課	12,650	15,532	18,179	18,179	A
		交通安全施設整備事業		12,419	15,521			
		交通安全施設整備箇所数		25	25			
5		10740403010	土木管理課	41,313	17,433	112,588	112,588	
		小舞木寄木戸線事業		75,191	17,143			
		―						
6								

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	公園・緑地の整備・維持管理	施策コード	Ⅱ3
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	公園や緑地の良好な環境を維持していくため、「大泉町公園施設長寿命化計画」に基づき、既存遊具の点検や更新などを行うとともに、危険箇所となりうる樹木の伐採や剪定などを実施しています。 公園や緑地については町民の憩いの場となることから、安全性や快適性に配慮した整備や維持管理が求められます。 遊具などの点検や老朽化した公園施設の補修・更新などに加え、樹木については、あらゆる危険を見据えた伐採や剪定、害虫の防除に努めていくとともに、状況に応じた適正な利用方法等についての周知を行うことで、誰もが安心して利用できる環境を整えていくことが必要です。
施策の基本方針	公園施設については、「大泉町公園施設長寿命化計画」に基づく計画的な補修や更新を行うとともに、熱中症対策などの設備についての拡充も検討していきます。 また、公園樹木の伐採や剪定については、周辺道路、地域住民や公園利用者などへの影響を考慮し、倒木・枝折れの危険性のある高木を優先的に伐採するとともに、害虫による被害の拡散防止にも取り組んでいきます。 これらの管理状況等を含め、公園の利用に関して必要な対策を講じていくことで、誰もが安全で安心に利用できるよう努めていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		210,982			246,552	117%		242,469	98%		242,469	100%
	一般	189,579		一般	205,779		一般	218,069		一般	218,069	
	特定	21,403		特定	40,773		特定	24,400		特定	24,400	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		214,581			234,188	109%						
	一般	186,489		一般	195,925		一般			一般		
	特定	28,092		特定	38,263		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
公園・緑地の整備・維持管理について満足している人の割合	%	40.4	45.5	55.5		42.4	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 都市公園（街区公園を除く近隣、総合、運動公園及び緑道）の公園灯のLED 化率	%	28.9 (113 基/391 基)	46.8 (183 基/391 基)	54.5 (213 基/391 基)		69.8 (273 基/391 基)	
② 近隣公園などの樹木等パトロール実施回数	回	―	16	12		12	
③ 公園等へのミストシャワー設置（累計）	か所	3	3	4		6	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額(千円)				R5 (2023) 事業評価
				決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
1	○	10740203010	公園下水道課	141,178	141,811	173,509	173,509	A
		都市公園管理費		133,526	132,509			
		―						
2		10740203020	公園下水道課	4,320	6,611	8,791	8,791	
		広場・緑地管理費		4,062	5,758			
		―						
3		10740203030	公園下水道課	64,372	97,343	59,388	59,388	
		運動施設管理費		76,144	95,236			
		―						
4		10740204010	公園下水道課	1,112	787	781	781	
		緑化推進事業		849	685			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	基盤整備		
施策名	河川・水路の整備	施策コード	Ⅱ4
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	水害に強い町を目指すため、国が管理する利根川、県が管理する休泊川などの主要河川の改修等に向けた要望活動を行うとともに、大雨時などの対策として、冠水箇所の雨水排水調査のほか、古氷地区等の冠水被害を抑制するための排水構造物の設置に取り組んでいます。 町が要望する休泊川の拡幅改修工事については計画どおりに進んでいますが、集中豪雨時や台風時には近隣を流れる他の河川においても越水箇所があることが新たに確認できており、道路の寸断や建物への浸水などの水害を防ぐためには、広域での河川の改修及び排水環境の適切な管理が重要です。 主要河川については、改修工事による恒久対策を含めて適切な維持管理について継続的に要望し、管理者と調整しながら着実に取り組んでいくとともに、町内全域にわたって冠水箇所を調査し、側溝の新設や補修などによる冠水対策を拡げていく必要があります。
施策の基本方針	冠水調査を継続的に実施し、集中豪雨による溢水のおそれがある新たな危険箇所の把握に努めるとともに、側溝の新設や補修といった適切な維持管理を行い、被害の抑制を図っていきます。 また、主要河川については、管理者との調整や協議により改修計画の着実な進行を図るとともに、大規模な改修については、的確かつ継続的な要望活動を行っていくことで、水害に強いまちづくりを推進します。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		53,386			108,872	204%		186,855	172%		186,855	100%
	一般	10,686		一般	25,872		一般	53,385		一般	53,385	
	特定	42,700		特定	83,000		特定	133,470		特定	133,470	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		75,730			106,981	141%						
	一般	6,430		一般	50,411		一般			一般		
	特定	69,300		特定	56,570		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
河川・水路の整備について満足している人の割合	%	30.3	39.5	52.1		31.8	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 国・県に対する要望活動件数	件	3	3	5		3	
② 排水構造物の設置延長（累計）	m	266.0	544.6	781.6		1,350.0	
③ 側溝清掃箇所数	か所	―	13	14		16	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業コード	所管課	予算額（千円）				R5(2023)事業評価
		細事業名		決算額（千円）				
		主な実績		実績値				
1	○	10720303010	土木管理課	53,386	108,872	186,855	186,855	A
		道路新設改良事業		75,730	106,981			
		側溝新設工事件数		7	5			
2								

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	効率的・効果的な行財政運営	施策コード	Ⅲ1
所管部署	総務部・企画部・財務部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	第6 次大泉町行政改革大綱に掲げた「サービス」、「職員」、「財産」の三つの柱に基づき、質の高いサービスをより低いコストでの提供に向けて取り組んできました。町の事務事業については、それぞれの目的と効果を踏まえたスクラップ・アンド・ビルドに加え、性質に応じて民間へ委託することで効率化を進めてきたほか、職員については、適正な人数の確保に努めるとともに、階層別やテーマを絞った研修等を通じて多角的な視点から資質向上を図ってきました。さらに、公共施設については、維持管理費用を将来にわたって平準化していくため、計画に基づく予防的な対応に重点をおいた維持管理に努めています。 また、サービス提供に必要な財源については、電子マネーを活用した新たな納税方法の導入や適正な受益者負担を推進してきたほか、未利用財産の積極的な売却に加え、ふるさと納税制度の効果的な活用により、新たな財源確保にも努めています。 新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでにはなかった課題が増えている中、今後も町民ニーズに着実に対応しながら将来にわたって安定した行財政基盤を維持していくためには、更なる行政の効率化と財源の確保が必要です。
施策の基本方針	より質の高いサービスの提供に向けて、行政改革の取り組みを推進していくとともに、行政と民間との適正な役割分担や近隣自治体などとの連携により、限りある財源や人材の有効活用を図っていきます。 また、社会の変化に対して柔軟に対応していくため、ICTを効果的に活用し、行政のデジタル化を推進することで、行政全体の効率化を図っていきます。 職員については、研修等を通じて更なる資質向上を図っていくとともに、サービスの水準を維持しながら働き方改革を推進していきます。 財政運営においては、新たな課題に対応しながら必要なサービスを継続的に提供していくため、引き続き町内事業者と連携しながら、「ふるさと納税制度」を運用していくとともに、町有財産の有効活用などによる新たな自主財源の確保や、各種補助金等の積極的な活用についても検討していきます。 また、維持管理に多額の費用を要する公共施設については、全体を見据えながらニーズを踏まえて対応していきます。拠点となる役場庁舎については、抱えている課題を解消するため、新庁舎の建設に向けた準備を進めていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	935,178			391,139		42%	1,021,761		261%	1,021,761		100%
	一般	926,881		一般	268,490		一般	484,509		一般	484,509	
	特定	8,297		特定	122,649		特定	537,252		特定	537,252	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	941,319			349,761		37%						
	一般	825,310		一般	226,799		一般			一般		
	特定	116,009		特定	122,962		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
効率的・効果的な行財政運営について満足している人の割合	%	23.3	25.7	35.4		24.5	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 第7次行政改革大綱に基づく取組項目のうち目標を達成したものの割合	%	―	86.7	76.9		100.0	
② 経常収支比率	%	101.1	95.6	95.0		96.0	
③ 窓口業務支援システム（書かない窓口）連携手続き数	件	―	67	70		150	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額(千円) 決算額(千円)				R5 (2023) 事業 評価
		主な実績		実績値				
1		10210103010	総務課	5,956	5,570	5,243	5,243	
		人事事務経費		4,504	5,188			
		―						
2	○	10210103020	総務課	2,126	2,249	2,898	2,898	A
		職員研修事業		1,337	2,177			
		―						
3		10210103030	総務課	4,424	4,766	4,811	4,811	
		福利厚生事業		2,757	4,002			
		―						
4		10211106010	総務課	36,119	36,824	36,858	36,858	
		自治振興事業		35,480	36,087			
		―						
5		10210705010	企画戦略課	29	28	44	44	
		企画推進事業		0	6			
		―						
6		10210705020	企画戦略課	141	150	150	150	
		広域行政事業		139	137			
		―						
7	○	10210708010	企画戦略課	42	28	27	27	A
		行政マネジメントシステム事業		35	15			
		内部監査の実施		全課	全課			
8		10210708020	企画戦略課	315	309	336	336	
		行政評価事業		258	259			
		―						
9	○	10210708030	企画戦略課	32	18	15	15	B
		行政改革推進事業		0	14			
		職員提案件数		49	47			
10		10210708040	企画戦略課	11	11	9	9	
		公共施設マネジメント事業		0	0			
		―						
11	○	10210720010	新庁舎建設室	8,494	192,895	661,165	661,165	A
		新庁舎整備事業		27,769	161,020			
		―						
12		10210605010	契約管財課	749,998	6,611	6,035	6,035	
		公有財産管理事業		747,133	3,290			
		―						
13		10210803020	情報政策課	41,613	39,165	43,967	43,967	
		行政情報システム推進事業		39,203	38,499			
		―						
14		10210803040	情報政策課	49,277	66,767	220,769	220,769	
		住民情報システム推進事業		50,448	66,212			
		―						

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額（千円）				R5 (2023) 事業評価
				決算額（千円）				
		主な実績		実績値				
15	○	10220207010	収納課	36,693	35,748	39,434	39,434	A
		徴収費		32,256	32,855			
		町税の収納率		94.7	94.7			
16								

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	協働のまちづくりの推進	施策コード	Ⅲ2
所管部署	企画部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	本町では、住民と行政による協働のまちづくりを推進していくため、「協働のまちづくり推進指針」に基づき、広く住民を対象に協働に関する意識啓発を行っています。 また、住民活動団体との協働の下で事業を実施するための「協働のまちづくり推進事業提案制度」を運営するとともに、「元気な地域支援事業補助金」を通じて協働のパートナーとなりうる住民活動団体の活動を支援しています。 さらに、住民同士の協働を促進するため、地域で活躍したい人や住民活動団体に対して「協働のまちづくり人材バンク」への登録を促すとともに、人材を活用したいグループや団体とのマッチングを行っています。 まちづくりに参画しようとする住民や団体が固定化する傾向が見られる中、協働の取り組みをより広い分野へ広げていくためには、住民のまちづくりへの参画意識を更に高めていくとともに、住民活動団体の組織化に向けた働きかけや、既に活動している住民活動団体の運営基盤強化のための支援を行っていく必要があります。
施策の基本方針	「協働のまちづくり推進指針」に基づき、引き続きあらゆる機会を活用しながら住民のまちづくりへの参画意識を高めていきます。 また、協働の各種制度の周知を行うとともに、参画機会やその情報を提供することで、地域で活躍できる人材の育成や住民活動団体の支援を行っていきます。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	3,909			3,910	100%		3,935	101%		3,935	100%
一般	3,909		一般	3,910		一般	3,935		一般	3,935	
特定	0		特定	0		特定	0		特定	0	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	1,824			1,528	84%						
一般	1,824		一般	1,528		一般			一般		
特定	0		特定	0		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
まちづくりへの参画の機会について満足している人の割合	%	22.8	26.9	32.3		23.9	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 協働のまちづくり講演会、セミナーの参加者数	人	―	108	106		160	
② 協働のまちづくり事業の参加者アンケートにおける「まちづくりに参画する意思を持つ人」の割合	%	―	65.2	80.6		100.0	
③ 協働のまちづくり人材バンクの利用件数	件	10	5	5		20	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業コード	所管課	予算額(千円)				R5(2023)事業評価
		細事業名		決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
1	○	10210906010	多文化協働課	3,909	3,910	3,935	3,935	A
		協働推進事業		1,824	1,528			
		協働のまちづくりセミナー、講演会への参加者数		108	106			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	多文化共生の推進	施策コード	Ⅲ3
所管部署	企画部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	本町では、人口の18%を超える（令和3年7 月1 日時点）外国人が生活しており、特にブラジルをはじめとする南米系の人が多く、近年ではベトナムやインドネシアなどアジア系の外国人も増えており、多国籍化している状況です。 町では、多文化共生を推進するため、ポルトガル語版と英語版の広報紙の発行をはじめ、多文化共生コミュニティセンターのホームページを通じて多言語による情報発信などを行っています。さらに、「文化の通訳」となる外国人を養成し、日本で生活していくうえで必要なルールやマナーについて母国の言葉で周知してもらうほか、外国人と顔の見える関係を築いていく中で、行政とのパイプ役となるキーパーソンを発掘し、各国のキーパーソンと連携しながら日本人と外国人の相互理解の促進に努めています。 引き続き、外国人に向けた正確な情報発信と地域社会への参画促進に取り組むことで、日本人も外国人も互いに支え合う多文化共生のまちづくりへの理解と意識を高めていく必要があります。
施策の基本方針	外国人が日本で生活していくうえで必要な情報を正確に伝えていくため、キーパーソンの更なる発掘や育成に努めるとともに、企業とも連携を図りながら情報弱者をつくらないための情報発信方法を検討していきます。 また、国籍にかかわらず誰でも参画できる各種イベントなどの機会を効果的に活用し、相互に理解し合える関係性を構築するとともに、地域の一員としての役割分担を促進します。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		16,743			15,961	95%		17,433	109%		17,433	100%
	一般	9,301		一般	8,963		一般	9,299		一般	9,299	
	特定	7,442		特定	6,998		特定	8,134		特定	8,134	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		14,402			15,310	106%						
	一般	7,711		一般	8,231		一般			一般		
	特定	6,691		特定	7,079		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
多文化共生の推進について満足している人の割合	%	24.4	29.5	44.3		25.7	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 多文化共生懇談会の開催回数	回	11	11	9		12	
② 外国人キーパーソンの人数（累計）	人	70	70	71		80	
③ 多文化共生コミュニティセンターホームページへのアクセス数	件	33,794	37,930	57,249		34,000	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10210903010	多文化協働課	713	713	713	713	
		国際交流協会補助金事業		713	713			
		―						
2	○	10210904010	多文化協働課	66	66	66	66	A
		多文化共生懇談会推進事業		2	10			
		多文化共生懇談会の開催回数		11	9			
3		10210904020	多文化協働課	1,150	1,451	1,068	1,068	
		共生化推進事業		516	937			
		―						
4	○	10210910020	多文化協働課	14,814	13,731	15,586	15,586	A
		多文化共生コミュニティセンター管理運営費		13,171	13,650			
		文化の通訳登録者数(累計)		672	728			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	人権尊重・男女共同参画の推進	施策コード	Ⅲ4
所管部署	企画部・住民経済部・教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	人権尊重社会の実現に向けて、「あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例」の理念に基づき、様々な側面から起こりうる差別や偏見などの人権侵害の解消を目指している中で、特に男女共同参画については、これまでの取り組みの成果や社会情勢の変化を踏まえて策定した「第四次大泉町男女共同参画推進計画」に基づく取り組みを推進し、性の多様性も含めて町民の意識啓発に努めています。 また、配偶者暴力相談支援センターの運営や女性のための法律相談の実施に加え、令和2年度には、「大泉町犯罪被害者等支援条例」を制定したほか、SNS等被害者支援事業を開始するなど、人権侵害に遭われた人への支援についても重点的に取り組んでいます。 誰一人として傷つかない、傷つけない、そして誰もが生きがいをもって生活できる社会を実現するためには、よりきめ細かな取り組みが必要であり、すべての個人が互いに人権を尊重し、性別にかかわりなく個性と能力を十分に発揮していける環境を整えていくことが重要です。 情報化の進展や社会情勢の変化に伴って発生しうる新たな差別も含め、今後も様々な機会を活用しながら、あらゆる差別撤廃に向けた意識啓発に努めるとともに、人権侵害に遭われた人については、包括的な支援を行っていく必要があります。
施策の基本方針	社会情勢の変化に伴い、人権問題の形態も変化している中、「あらゆる差別の撤廃をめざす人権擁護条例」の理念に基づき、これまで以上に人権尊重についての意識を高めていくことで、すべての人の人権が擁護されたまちづくりを推進していきます。 男女共同参画については、第四次大泉町男女共同参画推進計画に基づく取り組みを推進するとともに、広報紙やホームページを活用しながら性の多様性に関する理解促進や固定的な性別役割分担意識の解消に向けた啓発に取り組んでいきます。 また、DVやSNS等による被害者をはじめ、犯罪被害者及びその家族など様々な人権侵害に遭われた人に対しては、関係機関等と連携しながら状況に応じた適切な支援を行っていきます。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	14,690			14,316	97%		14,636	102%		14,636	100%
一般	13,888		一般	13,523		一般	13,871		一般	13,871	
特定	802		特定	793		特定	765		特定	765	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	11,255			11,962	106%						
一般	10,507		一般	10,862		一般			一般		
特定	748		特定	1,100		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020) 基準値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R7(2025) 目標値	R7(2025) 実績値
人権尊重・男女共同参画の推進について満足している人の割合	%	21.1	28.6	37.8		22.2	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020) 基準値	R4(2022) 実績値	R5(2023) 実績値	R6(2024) 実績値	R7(2025) 目標値	R7(2025) 実績値
① 町ぐるみ人権教育推進大会参加者アンケートで自身の人権意識高揚に「役に立った」と答えた割合	%	―	92.3	87.6		100.0	
② 男女共同参画事業の参加者アンケートにおける「男女共同参画の視点を持って生活しようと思う人」の割合	%	―	91.0	93.2		100.0	
③ 配偶者暴力相談支援センター女性相談員の研修回数	回	10	20	21		12	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10210907010	多文化協働課	2,650	2,650	2,650	2,650	
		人権啓発活動推進費補助事業		1,967	2,650			
		―						
2		10210907030	多文化協働課	113	164	282	282	
		人権政策推進事業		98	437			
		―						
3		10210907060	多文化協働課	437	340	344	344	
		犯罪被害者等支援事業		303	30			
		―						
4		10210907070	多文化協働課	520	414	50	50	
		SNS等被害者支援事業		310	344			
		―						
5	○	10210909010	多文化協働課	403	298	349	349	A
		男女共同参画推進事業		193	292			
		男女共同参画セミナー、講演会への参加者数		232	189			
6		10211603010	住民課	2,260	2,260	2,260	2,260	
		法律相談事業		2,160	2,160			
		相談件数		171	177			
7		10211603030	住民課	5,107	4,984	5,468	5,468	
		配偶者暴力相談支援センター事業		4,184	3,979			
		相談件数		102	125			
8		10211603040	住民課	935	937	941	941	
		女性のための法律相談事業		893	898			
		相談件数		42	42			
9		10950405010	生涯学習課	175	175	189	189	
		人権教育研修事業		62	30			
		人権教育指導者養成講座の参加者数		158	533			
10		10950405020	生涯学習課	1,305	1,314	1,313	1,313	
		人権啓発地区別事業		400	503			
		事業数		20	26			
11	○	10950405030	生涯学習課	785	780	790	790	A
		町ぐるみ人権教育事業		685	639			
		町ぐるみ人権教育推進大会の参加者数		245	478			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	情報共有化の推進	施策コード	Ⅲ5
所管部署	総務部・企画部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	住民のニーズを的確に捉えるとともに、町の施策や計画などの行政情報を広く住民に提供していくことで、住民参加のまちづくりを推進しています。 住民からの町に対する意見や提案については、ホームページ上の各ページに設定している意見投稿フォームや意見交換の機会を設けて収集しているほか、個別の案件について実施しているパブリックコメントでは、町が示した考え方に対し、課題や今後の方向性などに関する意見をいただくことで、計画等の検討段階から反映させています。 また、行政からの情報提供については、広報紙やホームページのほかSNSを活用し、迅速かつ正確により多くの人に向けて発信しており、ホームページについては、災害などの非常時でも継続して情報提供が行えるようリニューアルしました。 住民と行政が共通の認識を持てるようにするためには、より利便性の高い広聴機能を整備していくとともに、効果的で確実な情報発信を行っていくことが重要であり、住民側の環境も含めて検討していく必要があります。
施策の基本方針	社会の変化や住民ニーズにきめ細かく対応していくため、広聴機能については、従来の手法に加えて新たな手法についても検討し、更なる充実を図っていきます。 また、行政からの情報提供については、平時や非常時を問わず、必要な情報を迅速かつ正確に発信できるよう、ICTを効果的に活用するとともに、世代や国籍などの違いに配慮します。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		21,550			21,482	100%		24,803	115%		24,803	100%
	一般	21,550		一般	21,482		一般	24,803		一般	24,803	
	特定	0		特定	0		特定	0		特定	0	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		18,525			20,722	112%						
	一般	18,525		一般	20,722		一般			一般		
	特定	0		特定	0		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
情報共有化の推進について満足している人の割合	%	43.9	30.7	44.0		46.2	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町公式SNS 等のフォロワー数（累計）	人	3,381	5,282	7,946		8,000	
② パブリシティ年間情報提供件数	件	49	40	48		70	
③ 町民と直接対話する機会を設けた回数	回	0	1	4		1	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10210303010	長公室	14,617	14,430	15,564	15,564	
		広報発行事業		11,609	12,061			
		―						
2	○	10210303050	長公室	77	77	164	164	B
		広聴事業		60	60			
		パブリックコメント実施件数		4	9			
3		10210304010	長公室	3,505	3,505	3,511	3,511	
		FM放送事業		3,505	3,505			
		―						
4	○	10210803030	情報政策課	3,351	3,470	5,564	5,564	B
		地域情報システム推進事業		3,351	5,096			
		-						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	行財政と協働		
施策名	地域創生の推進	施策コード	Ⅲ6
所管部署	企画部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	活力ある地域社会を維持するとともに、将来にわたって本町が発展し続けていくうえで欠かすことのできない人口を維持していくため、令和元年度までを計画期間としていた「大泉町総合戦略」及びその成果を踏まえ策定した「第二期大泉町総合戦略」に基づき、本町の特色を生かした独自のまちづくりを推進しています。 本町での定住を促進するとともに、他地域からの移住者の増加を目指していくためには、町民のニーズを的確に捉えたきめ細かなサービスを提供することに加えて、安定した生活基盤を整えていくことも重要です。 県や近隣自治体と合同で開催する移住相談会などを通じて継続的に町をPRしていく中で、本町で安心して生活していくために必要な情報を分かりやすく伝えていく必要があります。
施策の基本方針	「第二期大泉町総合戦略」を確実に推進し、町の特色を生かしたサービスを充実させることで、町民の町に対する満足度向上を目指すとともに、本町での定住を促進していきます。 また、移住を考えている人に向けて、様々なライフステージにおいても安心して生活していけるよう、就業や子育て、教育、福祉などに関する本町の取り組みについて一体的に情報発信を行い、移住者の増加につなげていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		28,477			58,343	205%		54,727	94%		54,727	100%
	一般	27,502		一般	56,918		一般	52,947		一般	52,947	
	特定	975		特定	1,425		特定	1,780		特定	1,780	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		29,531			48,336	164%						
	一般	29,081		一般	45,825		一般			一般		
	特定	450		特定	2,511		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
大泉町全体に対する満足度	%	52.0	46.0	55.8		54.7	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 本町が独自性を持って行政サービスを実施していると思う人の割合	%	34.6	39.0	46.0		62.2	
② 今後も本町に住み続けたいと思う人の割合	%	53.0	51.5	43.6		74.8	
③ 本町の情報をPRした回数	回	8	13	21		10	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1	○	10210705050	企画戦略課	28,477	58,343	54,727	54,727	A
		地方創生推進事業		29,531	48,336			
		移住相談等の実施回数		2	2			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	地域福祉の充実	施策コード	Ⅳ1
所管部署	健康福祉部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	本町に住むあらゆる人の生活の安定や生活課題の解決のため、「第二次大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画」に基づき、生活困窮者等に対する生活相談並びに就労対策としての無料職業紹介所事業などのほか、子どもの孤食防止や見守り並びに地域における世代間交流としての子ども食堂事業への支援などを行うとともに、互助・共助の体制づくりを促進しています。 核家族化、高齢化、家族の在り方の変容、それに伴う近所付き合いの希薄化が進む中、地域でのつながりを強化することが重要です。 今後、継続して各種支援事業を行うとともに、より効果的かつ感染症等の影響下における新たな支援方法の検討並びに高齢者や障害者をはじめとする交通弱者への移動手段を整備し、利用促進を図っていく必要があります。
施策の基本方針	地域のつながりを強め、町民の孤立・孤独の防止を図っていくため、保健福祉総合センターを地域福祉の拠点として関係機関等と連携しながら、必要な人が必要なサービスを受けられるよう努めていきます。 また、地域福祉を推進するため、福祉の担い手を育成するとともに、緊急時や非常時においても支え合えるよう、地域のつながりを強化していきます。日常の移動手段の確保についても、各種交通機関の利用状況を検証しながら、交通弱者のニーズに合った手法を検討していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		54,020			51,564	95%		52,283	101%		52,283	100%
	一般	53,960		一般	48,818		一般	49,795		一般	49,795	
	特定	60		特定	2,746		特定	2,488		特定	2,488	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		50,717			49,311	97%						
	一般	50,232		一般	46,891		一般			一般		
	特定	485		特定	2,420		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域福祉について満足している人の割合	%	32.4	32.8	47.3		34.1	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 子ども食堂ネットワーク会議の開催回数	回	5	6	6		12	
② ボランティアセンターへの登録者数	人	905	928	1,577		1,200	
③ 大泉町地域福祉計画・大泉町地域福祉活動計画の啓発回数	回	―	1	2		15	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10310104010	福祉課	37,928	35,938	36,823	36,823	
		社会福祉協議会運営費補助事業		37,503	34,788			
		―						
2		10310105020	福祉課	388	139	158	158	
		民生委員児童委員経費		58	108			
		―						
3		10310105030	福祉課	4,066	4,159	4,071	4,071	
		民生委員児童委員補助事業		3,458	3,855			
		―						
4	○	10310106010	福祉課	2,515	2,515	2,341	2,341	A
		福祉タクシー使用料補助事業		2,100	2,088			
		交付者数		150	157			
5		10310108010	福祉課	7,971	7,971	8,045	8,045	
		難病患者扶助事業		7,021	7,938			
		支給者数		215	242			
6		10310128010	福祉課	130	70	73	73	
		生活困窮者等生活就労支援事業		77	34			
		食糧支援件数		11	16			
7	○	10310131010	福祉課	1,000	750	750	750	A
		子ども食堂事業		500	500			
		参加人数		1,813	2,136			
8		10330103010	福祉課	22	22	22	22	
		被災者等援護事業		0	0			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	子育て支援の充実	施策コード	Ⅳ2
所管部署	教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	安心して子どもを産み育てることのできる環境を創出するため、「第2期大泉町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、「大泉町子育て世代包括支援センター」による包括的な相談対応を行うほか、依然として発生している児童虐待については、関係機関等と連携しながら対応しています。 次世代を担う子どもを健やかに成長させるためには、引き続き、子育て支援サービスや制度を充実させていくことにより、妊娠期からの切れ目ない支援を行っていくことが重要です。 子育てに対する経済的・精神的不安を更に軽減する支援を検討していくとともに、児童虐待については、未然防止につなげられるよう関係機関等と連携した啓発活動を継続し、さらに相談支援体制の充実に取り組んでいく必要があります。
施策の基本方針	「大泉町子育て世代包括支援センター」を拠点に、妊娠期から切れ目ない支援を提供するとともに、多様化する子育てニーズに対し、保護者が必要とするサービスを確実に受けられるよう、更なる保育の充実に向けた取り組みを行っていきます。 また、教育、保育、子育て支援の施策を計画的に推進していくための「第2期大泉町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、児童館や学童保育などで子どもの遊びや生活の場を確保していくとともに、ファミリー・サポート・センター事業などによる保護者の日常生活への支援や育児負担の軽減に加え、仕事と家庭の両立に向けた支援などに取り組んでいきます。 さらに、地域や関係機関などが連携しながら子育てを支援していく体制を更に強化し、児童虐待については未然防止のための啓発を行うとともに、虐待のおそれのある児童については、児童やその保護者に寄り添って継続的に支援していきます。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
710,211			696,748		98%	766,543		110%	766,543		100%
一般	120,025		一般	116,298		一般	127,989		一般	127,989	
特定	590,186		特定	580,450		特定	638,554		特定	638,554	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
698,642			684,409		98%						
一般	118,053		一般	214,678		一般			一般		
特定	580,589		特定	469,731		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
子育て支援について満足している人の割合	%	40.9	43.8	54.3		43.0	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 子育て育児用品購入費助成件数（R4年度をもって廃止）	件	320	218	78	―	343	
② 子育て世代包括支援センター相談件数	件	48	75	95		100	
③ ファミリー・サポート・センター活動回数	回	2,157	1,383	1,795		3,410	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10320104010	こども課	36	36	36	36	
		交通・産業事故遺児手当支給事業		0	0			
		受給権者数		0	0			
2		10320105010	こども課	690	690	560	560	
		母子家庭及び父子家庭等助成事業		495	430			
		支給対象児童数		34	29			
3		10320116010	こども課	671,636	656,037	726,181	726,181	
		児童手当支給事業		661,895	645,287			
		支給児童数(延人数)		59,687	58,249			
4	○	10320118010	こども課	7,938	10,188	10,099	10,099	B
		大泉町ファミリー・サポート・センター事業		7,933	9,594			
		活動回数		1,383	1,795			
5	○	10320121010	こども課	2,511	172	430	430	A
		子ども家庭総合支援拠点事業		2,216	138			
		養護相談・支援者数		134	134			
6		10320130010	こども課	190	3,747	4,902	4,902	
		子ども・子育て支援事業		61	3,843			
		子ども・子育て会議の開催数		1	2			
7	○	10320135010	こども課	3,230	2,017	－	－	―
		子育て育児用品購入費等助成事業		2,181	782	－	－	
		助成金支給件数(R4年度をもって廃止)		218	78			
8		10320139010	こども課	23,408	23,408	23,882	23,882	
		地域子育て支援センター事業		23,408	23,882			
		利用者数		2,834	3,683			
9		10320303010	こども課	572	453	453	453	
		母親クラブ補助事業		453	453			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	障害者福祉の充実	施策コード	Ⅳ3
所管部署	健康福祉部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	障害のある人が安心して地域で生活していけるよう、本町の障害福祉施策全般を総合的・計画的に定める「第六次大泉町障害者基本計画」並びにその実施計画である「第6 期大泉町障害福祉計画・第2 期大泉町障害児福祉計画」を策定し、様々な障害福祉サービスを必要とする人に適切に提供できるよう体制を整えています。 また、障害のある人やその家族の高齢化が進んでいる中、事業者に対してグループホームの建設を促進するなど、それを支えるための環境整備を行っています。 障害のある人もない人も、年齢や性別にかかわらずすべての人が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりには、町民一人ひとりが互いを尊重し支え合う「共生」のまちづくりを推進することが重要です。 本町における障害の状況を精査し、引き続き障害の程度や特性に応じた福祉サービスを提供するとともに、利用者のニーズに応えていけるよう、基盤整備を含めた社会資源の充実に向けた検討を進めるほか、障害福祉に対する理解の促進を図る必要があります。
施策の基本方針	「第六次大泉町障害者基本計画」に基づき、障害の有無にかかわらず誰もが相互に人格と個性を尊重し支え合う「共生社会」の構築を目指していきます。 「障害者差別解消法（障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律）」では、障害のある人への合理的配慮を求めていることから、各窓口において適切な対応ができるよう職員の意識向上を図り、合理的配慮の提供による社会的障壁の除去を推進していきます。 さらに、障害のある人に対し、特性に合わせた福祉サービスを地域で提供していけるよう、事業者や関係機関、行政各分野が連携しながら相談支援体制の更なる充実を図るとともに、サービス提供や活動場所となる社会資源の整備に努めていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	438,132			494,131		113%	585,663		119%	585,663		100%
	一般	152,961		一般	163,976		一般	189,241		一般	189,241	
	特定	285,171		特定	330,155		特定	396,422		特定	396,422	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	505,002			588,333		117%						
	一般	171,352		一般	186,131		一般			一般		
	特定	333,650		特定	402,202		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
障害者福祉について満足している人の割合	%	25.3	32.9	41.2		26.6	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 障害福祉に関する理解を深めるための啓発動画再生回数（累計）	回	6,965	2,680	2,841		41,200	
② 障害福祉サービス（介護給付費・訓練等給付費）の支給決定者数	人	194	252	240		220	
③ 障害児通所支援給付費の支給決定者数	人	92	128	181		104	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10310203030	福祉課	6,495	6,379	6,409	6,409	
		心身障害児集団活動・訓練事業		6,344	6,369			
		延べ参加児童数		1,922	1,780			
2		10310203060	福祉課	1,472	1,491	1,583	1,583	
		心身障害児集団活動・訓練事業施設管理費		1,448	1,309			
		—						
3		10310204040	福祉課	25,598	25,663	26,135	26,135	
		在宅重度心身障害者等デイサービス事業		25,598	25,663			
		通所者数		3	3			
4		10310204060	福祉課	31	31	31	31	
		日中一時支援事業(登録介護者事業)		0	0			
		延べ利用人数		0	0			
5		10310204061	福祉課	3,218	3,241	4,554	4,554	
		日中一時支援事業(サービスステーション事業)		3,654	4,357			
		延べ利用人数		385	429			
6		10310208030	福祉課	1,349	1,400	1,462	1,462	
		腎臓機能障害者通院交通費支給事業		1,439	1,485			
		申請件数		119	127			
7		10310208035	福祉課	148	148	148	148	
		難聴児補聴器購入支援事業		0	74			
		申請件数		0	1			
8		10310208040	福祉課	2,208	2,244	1,520	1,520	
		直腸機能障害者等自立奨励金支給事業		2,244	2,274			
		対象者数		66	67			
9		10310208050	福祉課	16	16	15	15	
		身体障害者等自助具修理費補助事業		9	9			
		申請件数		1	1			
10		10310208060	福祉課	310	310	310	310	
		社会参加支援事業		172	0			
		申請件数(免許取得＋改造費)		2	0			
11		10310209020	福祉課	30	—	—	—	
		障害者施設補助事業(R4年度をもって廃止)		0	—	—	—	
		補助金額		0				
12		10310209070	福祉課	790	703	678	678	
		障害者(児)歯科診療運営費補助金		790	703			
		補助金額		790,000	703,000			
13	○	10310216020	福祉課	173,620	196,296	220,974	220,974	A
		障害者(児)訓練等給付事業		202,212	218,763			
		利用人数		140	158			
14		10310216070	福祉課	38,178	35,208	36,679	36,679	
		地域生活支援事業		33,841	36,077			
		利用人数(移動支援)		12	12			

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
15		10310216097	福祉課	292	―	―	―	
		障害福祉サービス利用給付金事業(R4年度をもって廃止)		202	―	―	―	
		該当者数		9				
16		10310216098	福祉課	177	177	177	177	
		地域生活支援拠点等事業		0	12			
		登録件数		14	17			
17	○	10310217010	福祉課	179,724	217,381	280,548	280,548	A
		障害児通所給付等事業		222,778	288,158			
		利用人数		142	183			
18		10310217040	福祉課	1,298	1,656	2,153	2,153	
		障害児通所支援利用者負担助成事業		1,650	1,652			
		申請件数		102	109			
19		10310218010	福祉課	947	887	887	887	
		障害者虐待防止対策支援事業		698	633			
		件数		2	0			
20		10310219010	福祉課	1,331	―	―	―	
		障害者就労施設発注奨励事業(R4年度をもって廃止)		1,234	―	―	―	
		申請件数		11				
21		10310220010	福祉課	900	900	1,400	1,400	
		障害者就労施設受注販路拡大助成事業		689	795			
		申請件数		2	2			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	高齢者福祉の充実	施策コード	Ⅳ4
所管部署	健康福祉部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	誰もがいつまでも住み慣れた地域で安心して生活ができるよう、大泉町高齢者保健福祉計画に基づく施策を推進している中で、一人暮らし高齢者の見守りを兼ねた安全対策として緊急通報装置や熱中症計の貸与を行うほか、災害時などの避難に支援を必要とする人については、避難行動要支援者名簿を作成し、自主防災組織等と情報共有を行うとともに、個別避難計画の整備にも取り組んでいます。 さらに、高齢者が社会参加を通じて生きがいの創出や健康づくりにつなげていけるよう、老人クラブの活動や関係団体に対する支援に加え、高齢者の日常生活の移動手段である「高齢者等デマンド交通」に対し、ドア・ツー・ドア運行を導入するなど利便性の向上を図っています。 将来人口推計では、今後も老年人口は増加の推移を示していることから、引き続き高齢者の健康づくりや生きがいづくりへの支援として、自立した生活を支援するための事業の充実を図っていくことで高齢者が社会に参加できる地域づくりを進めていくとともに、地域全体で支え合う介護予防体制の構築や介護予防自主グループの設立支援をはじめとした介護予防に取り組んでいく必要があります。
施策の基本方針	高齢者がいつまでも元気で生き生きと暮らしていけるよう、家庭訪問による生活状況の把握や各種介護予防教室を開催していくとともに、高齢者も含めた町民が主体となって行う介護予防活動などに対して支援していくことで、高齢者が活躍できる社会づくりを推進していきます。 また、要介護状態となった高齢者が住み慣れた地域で住み続けることができるよう、地域包括支援センターを拠点に、本人やその家族への支援をはじめ、地域全体で支える体制整備を推進していきます。 さらに、高齢者の移動手段については、更なる周知を行うことで利用を促進するとともに、各種交通機関の利用状況を検証しながらニーズに合った手法を検討していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	58,902			54,366		92%	55,431		102%	55,431		100%
	一般	51,579		一般	37,663		一般	33,181		一般	33,181	
	特定	7,323		特定	16,703		特定	22,250		特定	22,250	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	50,187			49,980		100%						
	一般	39,745		一般	32,343		一般			一般		
	特定	10,442		特定	17,637		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
高齢者福祉について満足している人の割合	%	30.7	37.4	43.6		32.3	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 高齢者等デマンド交通の乗車人数	人	4,049	5,940	5,969		4,630	
② 特殊詐欺等による高齢者の被害件数	件	7	3	1		0	
③ 介護予防自主グループ数	グループ	20	13	21		24	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10310303010	高齢介護課	2,183	1,103	563	563	
		老人ホーム入所事業		0	0			
		入所委託数		0	0			
2		10310304005	高齢介護課	298	261	190	190	
		高齢者居宅生活支援事業		0	0			
		利用者数		0	0			
3		10310304038	高齢介護課	231	259	280	280	
		軽度生活援助事業		186	168			
		利用件数		29	30			
4		10310304045	高齢介護課	9,103	6,997	5,253	5,253	
		在宅要援護者総合支援事業		8,454	4,253			
		在宅ねたきり高齢者等介護慰労金支給者数		34	31			
5		10310304050	高齢介護課	19	―	―	―	
		福祉機器貸与事業(R4年度をもって廃止)		0	―	―	―	
		利用者数		3				
6		10310304097	高齢介護課	30	30	42	42	
		認知症高齢者等福祉サービス利用支援助成事業		36	22			
		利用者数			10			
7		10310304100	高齢介護課	60	180	880	880	
		高齢者補聴器購入費補助事業		40	1,004			
		利用件数		2	26			
8		10310304101	高齢介護課	480	480	320	320	
		高齢者世帯冷房器具購入費補助事業		348	185			
		利用件数		9	5			
9	○	10310305010	高齢介護課	3,025	3,276	5,870	5,870	A
		緊急通報装置貸与事業		3,240	5,798			
		設置者数		251	191			
10	○	10310305015	高齢介護課	10	55	110	110	A
		特殊詐欺等対策機器貸与事業		8	55			
		設置者数		38	46			
11		10310305030	高齢介護課	1,088	1,014	1,181	1,181	
		ひとり暮らし高齢者に一声かける運動		904	1,067			
		訪問件数		904	1,067			
12		10310306010	高齢介護課	1,711	1,666	1,640	1,640	
		老人クラブ活動費補助事業		1,755	1,575			
		老人クラブ数		24	24			
13		10310306020	高齢介護課	7,817	7,801	7,792	7,792	
		シルバー人材センター補助事業		7,817	7,801			
		会員数		153	165			
14		10310307010	高齢介護課	6,318	6,490	6,248	6,248	
		敬老訪問事業		5,229	5,516			
		対象者数		769	737			

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
15		10310307030	高齢介護課	642	646	345	345	
		金婚式事業		268	276			
		該当者数		57	58			
16		10310307040	高齢介護課	157	166	172	172	
		高齢者スポーツ大会事業		0	5			
		参加者数		0	0			
17		10310307050	高齢介護課	5,220	3,852	3,167	3,167	
		地区敬老事業		2,494	2,857			
		対象者数		4,988	5,240			
18	○	10310323010	高齢介護課	11,482	11,551	12,282	12,282	B
		高齢者等デマンド交通事業		11,478	11,544			
		乗降者数		5,940	5,969			
19	○	10310324010	高齢介護課	56	130	124	124	A
		避難行動要支援者対策事業		346	76			
		–		–				
20		10310603020	高齢介護課	180	180	180	180	
		介護員養成研修受講費補助金交付事業		60	210			
		申請件数		2	7			
21		10310603050	高齢介護課	287	299	317	317	
		介護職員等永年勤続表彰事業		257	234			
		表彰者数		24	17			
22	○	50430102001	高齢介護課	8,505	7,930	8,475	8,475	A
		介護予防推進事業		7,267	7,334			
		介護予防教室の参加人数		928	1,362			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	医療体制と保険制度の充実	施策コード	Ⅳ5
所管部署	健康福祉部・住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	すべての人が安心して暮らしていける社会の実現に向け、国民健康保険及び後期高齢者医療制度加入者に対しては、疾病の早期発見、早期治療による重症化予防に向けて特定健康診査及び人間ドックの受診を促進するとともに、特定保健指導を通じて生活習慣病の発症予防に努めています。必要な時に必要な医療を受けられる体制を維持していくためには、基盤となる国民皆保険制度において重要な役割を担う各保険制度を今後とも持続させることが重要です。 また、介護保険制度については、適正な給付を確保するとともに、認知症の人や家族、地域住民、専門家が集いリフレッシュや情報交換を行うため、認知症カフェの拡充に取り組んでいます。高齢者が安心して生活が送れるよう、地域の住民、医療、福祉関係の機関・団体等の連携による地域全体で見守り支える仕組みを更に充実させ、地域包括ケアシステムを確立させる必要があります。
施策の基本方針	町民一人ひとりが健康について身近で相談できるよう、かかりつけ医などを持つように啓発するとともに、すべての町民が必要な時に適切な医療を受けられる体制を維持していくために、関係機関等との連携を強化していきます。 また、国民皆保険制度に基づき、被保険者や受給者への適正かつ効果的なサービスが提供できるよう、引き続き各制度の仕組みや意義についての周知を行っていきます。 国民健康保険については、安定した保険基盤を維持するために医療費の適正化を推進していくとともに、「第2期大泉町国民健康保険保健事業実施計画」に基づき、特定健康診査の実施にあたっては、対象者の利便性に配慮していくことで目標とする受診率の達成を目指していきます。 介護保険については、国の制度改正に対応しつつ、持続可能な制度としていけるよう、介護事業者やケアマネジャーに向けて適正な給付の確保についての啓発を行うほか、地域包括ケアシステムの確立に向け、地域包括支援センター、医療、関係機関、各種団体や町民との連携を更に充実させます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	423,950			453,038		107%	463,461		102%	463,461		100%
	一般	213,729		一般	240,699		一般	232,059		一般	232,059	
	特定	210,221		特定	212,339		特定	231,402		特定	231,402	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	394,513			444,396		113%						
	一般	200,816		一般	229,389		一般			一般		
	特定	193,697		特定	215,007		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
医療体制や保険制度について満足している人の割合	%	41.1	42.6	56.0		43.1	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 40 歳以上の国民健康保険被保険者の人間ドック受診率	%	2.9	3.5	3.4		5.7	
② ケアプラン点検数	件	24	30	36		34	
③ 介護予防把握事業での調査回数	回	802	822	764		940	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		50140102001	高齢介護課	268	268	268	268	
		運営協議会等費		208	191			
		開催回数		2	2			
2		50150102001	高齢介護課	33	44	590	590	
		趣旨普及費		22	25			
		－						
3	○	50410202001	高齢介護課	5,251	5,580	4,713	4,713	A
		任意事業費		4,311	4,948			
		給食サービスの配食数		9,222	9,636			
4	○	50410401001	高齢介護課	4,465	4,584	5,187	5,187	A
		認知症総合支援事業費		3,551	3,545			
		認知症カフェ参加人数		139	438			
5		50410501001	高齢介護課	3,752	3,971	4,829	4,829	
		生活支援体制整備事業費		3,149	3,781			
		－						
6		50420102001	高齢介護課	86,000	86,000	93,500	93,500	
		予防サービス事業		71,385	83,332			
		要支援者の訪問通所サービス利用件数		3,136	3,575			
7		10410106010	健康づくり課	1,003	1,003	1,003	1,003	
		看護職員入学金補助事業		672	820			
		交付者数		8	9			
8		10410107010	健康づくり課	140	140	140	140	
		骨髄移植ドナー助成事業		140	280			
		申請者数		1	2			
9		10310403010	国民健康保険課	4,718	5,268	5,288	5,288	
		福祉医療審査委託事業		4,555	5,384			
		－						
10		10310403030	国民健康保険課	265,660	292,300	300,300	300,300	
		福祉医療費扶助事業		266,989	303,468			
		受診延べ件数		102,618	121,075			
11		20110103001	国民健康保険課	7,778	8,840	9,276	9,276	
		レセプト点検事業		5,602	7,250			
		点検件数		2,130	1,480			
12	○	20510103010	国民健康保険課	35,411	35,515	29,131	29,131	B
		特定健康診査等事業費		25,975	23,827			
		特定健康診査受診率		38.6	36.6			
13		20520103010	国民健康保険課	128	132	127	127	
		健康栄養教室		48	52			
		参加者数		323	7			
14		20520103020	国民健康保険課	1,083	1,119	1,150	1,150	
		訪問健康指導事業		1,031	1,039			
		訪問延べ人数		7	12			

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額（千円） / 決算額（千円） / 実績値				
15		20520103040	国民健康保険課	130	130	130	130	
		保健福祉啓発		16	8			
		生活習慣病予防講演DVD教材配布数		41	3			
16		20520103050	国民健康保険課	2,630	2,644	2,329	2,329	
		医療費適正化対策事業		2,146	2,110			
		医療費通知発送世帯数		24,427	23,014			
17	○	20520103060	国民健康保険課	5,500	5,500	5,500	5,500	B
		人間ドック受診補助事業		4,713	4,336			
		人間ドック受診費用助成人数		221	206			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	保健福祉		
施策名	健康の保持増進	施策コード	Ⅳ6
所管部署	健康福祉部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	心と身体の健康の保持・増進のため、各種けんしん、健康相談や各種健康教室などを通じて各ライフステージにおける健康づくりに取り組む中で、子育て世代に対しては、「大泉町子育て世代包括支援センター」の支援プランに基づく支援を行っているほか、令和3年度には「がん患者医療用ウィッグ等購入費補助事業」や「若年がん患者在宅療養費補助事業」を開始しました。 また、依然として社会問題となっている自殺問題に対しては、「大泉町自殺対策基本計画」を策定し、包括的に自殺対策を推進しています。 町民の健康寿命の延伸のために、今後も生涯を通じた健康づくりのための支援を行っていく必要があり、生活習慣病対策、がん対策、歯科保健対策、精神保健対策を推進するほか、各種けんしん等については、受診率向上に向けた啓発や受診しやすい環境を整えていくことが重要です。
施策の基本方針	誰もが生涯を通じて健康を維持していけるよう、生活習慣病をはじめとする疾病予防について周知・啓発し、町民が日常的に生活習慣の改善に取り組んでいくための相談や指導を行っていきます。 また、各種けんしんや健康相談、健康教室など、ライフステージに応じた取り組みを推進していく中で、子育て世代に対しては、「大泉町子育て世代包括支援センター」を拠点に、妊娠期から子育て期まで切れ目なく支援していくほか、がん患者やその家族に対しては、支援策の更なる周知を図ることで利用を促進していきます。 自殺問題に対しては、健康状態や社会的問題など自殺に至る原因が多岐にわたることから、関係機関等と連携しながら自殺対策を推進します。 これらの取り組みを推進していくうえでは、町民の安全性に十分配慮するとともに、参加や利用がしやすい環境を整備します。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	267,444			356,044		133%	297,643		84%	297,643		100%
	一般	244,963		一般	265,868		一般	194,752		一般	194,752	
	特定	22,481		特定	90,176		特定	102,891		特定	102,891	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	491,815			368,326		75%						
	一般	466,110		一般	239,668		一般			一般		
	特定	25,705		特定	128,658		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
町で実施する各種保健事業について満足している人の割合	%	49.9	47.7	60.7		52.4	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 子育て世代包括支援センターにおいて面談した妊婦の割合	%	100.0	100.0	100.0		100.0	
② 大腸がん検診受診者数	人	―	2,098	2,061		2,400	
③ 自殺者数	人	3	7	6		0	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額（千円） / 決算額（千円） / 実績値				
1		10410203150	健康づくり課	142,982	147,092	134,692	134,692	
		予防接種事業		118,508	117,107			
		インフルエンザ接種者数		6,138	6,062			
2		10410204010	健康づくり課	4,698	4,691	4,811	4,811	
		予防接種被害対策事業		4,849	5,202			
		予防接種障害年金受給者数		1	1			
3		10410205020	健康づくり課	794	972	550	550	
		感染症防疫作業		690	960			
		－						
4	○	10410206030	健康づくり課	6,952	6,903	6,678	6,678	A
		結核予防事業		6,193	6,272			
		結核・肺がん検診受診者数		3,112	3,072			
5		10410207094	健康づくり課	235	187	166	166	
		健康教育事業		166	161			
		健康教育延べ参加者数		1,354	1,336			
6		10410207095	健康づくり課	71	78	85	85	
		健康相談事業		71	78			
		相談者数		308	377			
7		10410207096	健康づくり課	34	27	27	27	
		訪問指導事業		0	27			
		訪問指導人員		40	47			
8		10410207097	健康づくり課	3,129	2,945	2,587	2,587	
		健康診査事業		1,955	2,004			
		骨密度検診受診者数		258	260			
9	○	10410207099	健康づくり課	50,287	50,643	48,660	48,660	A
		がん検診事業		43,549	43,319			
		大腸がん検診受診者数		2,098	2,061			
10		10410207100	健康づくり課	1,471	1,419	1,285	1,285	
		わかば健康診査事業		1,125	1,161			
		わかば健康診査受診者数		139	147			
11		10410207101	健康づくり課	192	175	157	157	
		歯と口の健康づくり事業		83	95			
		歯周病検診受診者数		85	68			
12		10410304030	健康づくり課	125	121	109	109	
		母子健康手帳交付事業		125	121			
		母子健康手帳交付数		324	298			
13		10410305020	健康づくり課	174	186	184	184	
		両親学級		174	150			
		両親学級延べ参加者数		135	99			
14		10410306010	健康づくり課	33,294	32,175	33,464	33,464	
		妊産婦健康診査事業		25,313	23,352			
		受診者数		3,226	2,722			

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
15		10410306020	健康づくり課	1,393	1,391	1,375	1,375	
		乳幼児健康診査		2,261	1,317			
		4か月児健康診査受診者数		284	249			
16		10410306050	健康づくり課	4,095	3,052	2,589	2,589	
		1歳6か月児・3歳児健康診査		3,979	2,925			
		1歳6か月児健康診査受診者数		325	272			
17		10410306060	健康づくり課	1,037	966	935	935	
		新生児聴覚検査事業		813	766			
		申請件数		263	248			
18		10410308010	健康づくり課	2,400	2,000	200	200	
		不妊治療費助成事業		515	437			
		申請件数		6	10			
19		10410309050	健康づくり課	4,055	6,293	11,038	11,038	
		育児等健康支援事業		4,364	6,796			
		産後ケア事業利用日数		146	244			
20	○	10410309054	健康づくり課	876	846	734	734	A
		乳児家庭全戸訪問事業		761	682			
		乳児家庭全戸訪問事業訪問件数		165	159			
21		10410309060	健康づくり課	3,074	3,038	3,539	3,539	
		子育て世代包括支援センター事業		2,991	3,097			
		子育て世代包括支援センター面談者数		320	277			
22		10410310005	健康づくり課	3,516	3,516	3,516	3,516	
		未熟児支援事業		1,393	2,545			
		養育医療給付者数		8	8			
23		10410311010	健康づくり課	150	150	150	150	
		不育症治療費助成事業		0	0			
		申請件数		0	0			
24		10410403020	健康づくり課	319	517	232	232	
		保健福祉まつり		0	0			
		参加人数		0	0			
25		10410403040	健康づくり課	140	140	149	149	
		健康づくり推進事業		74	288			
		定期の運動教室延べ参加者数		50	50			
26		10410404010	健康づくり課	17	17	22	22	
		生活習慣病予防教室		0	0			
		生活習慣改善教室参加者数		21	29			
27		10410404020	健康づくり課	27	27	33	33	
		妊婦乳幼児栄養指導事業		23	22			
		乳幼児健康診査における集団栄養指導参加者数		803	768			
28		10410407010	健康づくり課	821	500	411	411	
		食生活改善推進員活動費		330	225			
		食生活改善教室参加者数		92	138			

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額（千円） / 決算額（千円） / 実績値				
29		10410408010	健康づくり課	758	749	802	802	
		地域精神保健福祉事業		241	659			
		ゲートキーパー養成講座延べ参加者数		17	62			
30		10410410010	健康づくり課	328	52	0	0	
		自殺対策基本計画策定事業		257	52			
		ー						
31		10410313010	健康づくり課	5,708	85,175	38,463	38,463	
		妊娠・子育て応援事業		5,681	54,888			
		妊娠応援金・子育て応援金の申請件数		90	1,065			
32		10410208040	健康づくり課	0	1	－	－	
		新型コロナウイルス予防接種事業 ※R6年度より予防接種事業に統合		265,331	93,618			
		コロナウイルス予防接種率		1回目81.7% 2回目81.3% 3回目66.4% 4回目41.8% 5回目22.9%	1回目81.4% 2回目81.0% 3回目66.6% 4回目42.8% 5回目29.0% 6回目18.9% 7回目13.4%			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	下水道の整備	施策コード	V1
所管部署	都市建設部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	下水道については、地域の生活環境の向上と公共用水域の水質保全を図るため、認可区域を広げながら計画的に整備をしており、工事にあたっては、地元説明会や戸別訪問を通じて接続の促進に努めています。 令和2年度には公営企業会計を導入し、的確な財務情報に基づく効率的な運営と施設の適切な管理を行っています。 引き続き、計画に基づく下水道整備区域の拡大や既存下水道の維持管理に取り組んでいく中で、下水道事業の経営を常に健全な状態で維持していけるよう施設の維持管理費用の効率化を図っていくとともに、整備区域内の関係者に対しては、接続を促進していく必要があります。
施策の基本方針	認可区域における下水道の整備については、国の交付金などを活用しながら効率的に実施していくとともに、水洗化による水質保全を図るため、下水道に関する理解の向上に努めていきます。 また、新たに整備する下水道を含め、各施設を長期に使用していけるよう計画的かつ予防的な維持管理を行うとともに、収支を踏まえながら持続可能な下水道事業としての経営に努めます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	252,468			482,842		191%	486,806		101%	486,806		100%
	一般	51,435		一般	91,032		一般	116,206		一般	116,206	
	特定	201,033		特定	391,810		特定	370,600		特定	370,600	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	387,386			384,930		99%						
	一般	42,261		一般	36,743		一般			一般		
	特定	345,125		特定	348,187		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
下水道の整備について満足している人の割合	%	35.5	34.9	39.4		37.3	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 認可区域内における下水道整備面積（累計）	ha	279	298	300		293	
② 公共ますの設置数（累計）	基	3,752	3,833	3,857		4,092	
③ 管更生の延長（累計）	m	333.1	734.8	932.8		1,133.1	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 所管課 / 細事業名 / 主な実績		R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
		細事業コード	所管課	予算額(千円)				
		細事業名		決算額(千円)				
		主な実績		実績値				
1	○	4条	公園下水道課	176,300	412,340	440,800	440,800	A
		管渠整備事業		322,344	340,494			
		管渠整備延長		1,647	1,367			
2	○	4条	公園下水道課	14,410	16,940	12,550	12,550	A
		公共ます設置事業		14,310	12,102			
		公共ます設置数		36	24			
3		3条	公園下水道課	10,140	12,060	10,626	10,626	
		施設保守管理事業		8,107	8,339			
		―						
4		10410206030	公園下水道課	40,618	26,792	7,280	7,280	
		流域下水道西邑楽処理区建設事業		31,075	8,683			
		―						
5		10410207094	公園下水道課	11,000	14,710	15,550	15,550	
		管更正事業		11,550	15,312			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	地域環境の保全	施策コード	V2
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	快適な環境を維持していくために、町内の空き地のパトロールによる適正管理について指導を行うとともに、ごみ出しのルール・マナーやペットの適正飼育などについて、環境フェアーや広報紙をはじめとする情報媒体など多様な機会を活用して意識啓発に努めています。 一人ひとりの行動が地域全体の環境に影響を及ぼすことから、快適な地域環境を維持し、向上させるために継続的に啓発や指導を行い、それぞれのルール遵守とマナー向上に取り組んでいくことが重要です。特に太田市外三町クリーンプラザの稼働に伴って変更となったごみ出しのルールについては、着実に浸透させていくため、継続的かつ効果的な意識啓発に取り組む必要があります。 また、公共の場である河川敷については、地域や関係団体との連携の下で利根川河川敷清掃を実施していますが、河川の環境変化が広く影響を及ぼすことも意識しながら今後も継続していく必要があります。
施策の基本方針	ごみの出し方やポイ捨て防止、ペットの飼育方法など身近な環境問題に関し、より効果的な意識啓発を行うための新たな情報発信の手法を検討し、一人ひとりのルール遵守とマナー向上を図っていきます。 また、管理が不適切な空き地の所有者等に対しては、適正な管理を促すことで、防犯や景観維持に努めていきます。 さらに、利根川河川敷清掃などを継続的に実施し、河川の環境保持に対する町民の意識向上を図っていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	319,360			402,663		126%	380,456		94%	380,456		100%
	一般	207,314		一般	260,765		一般	252,408		一般	252,408	
	特定	112,046		特定	141,898		特定	128,048		特定	128,048	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	321,799			363,387		113%						
	一般	204,337		一般	233,920		一般			一般		
	特定	117,462		特定	129,467		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域環境の保全について満足している人の割合	%	40.1	41.1	53.0		42.1	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 環境保持活動の啓発回数	回	28	68	67		29	
② 狂犬病の予防接種率	%	69.9	66.6	63.9		80.4	
③ 廃食用油の回収量	L	972	918	864		1,210	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1	○	10410503010	環境整備課	3,742	3,949	3,539	3,539	B
		畜犬等関連事業		3,004	3,173			
		狂犬病予防注射済票取扱件数		1,415	1,388			
2		10410504010	環境整備課	56	74	73	73	
		あき地保全事業		54	71			
		あき地の管理指導完了率		79	61			
3		10410507010	環境整備課	11,831	12,015	13,797	13,797	
		ごみステーション管理業務費		11,049	11,317			
		―						
4		10410604010	環境整備課	411	427	411	411	
		河川汚濁防止対策事業		332	335			
		河川等水質調査結果基準値外検体数		2	2			
5	○	10410604020	環境整備課	16,105	16,105	16,105	16,105	B
		浄化槽設置事業		6,534	6,490			
		浄化槽設置事業補助金設置基数		40	39			
6		10420203010	環境整備課	287,215	370,093	346,531	346,531	
		し尿処理施設管理運営費		300,826	342,001			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	循環型社会の推進	施策コード	V3
所管部署	都市建設部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	地球温暖化の防止に向けて循環型社会の実現を目指していくため、広報紙などの媒体を通じてごみの減量化や資源化に関する意識啓発に努めています。 また、分別回収を推進することで、ごみの減量化・資源化と併せてCO2（二酸化炭素）削減による環境負荷の軽減に取り組んでおり、令和2 年7 月には関東甲地域の自治体と事業者の一部で構成する「廃棄物と環境を考える協議会」へ参画し、ゼロカーボンシティを宣言するとともに、地球温暖化防止や循環型社会構築に向けた連携体制を構築しています。 さらに、令和3 年3 月には大泉町環境基本条例を制定し、町民や事業者などの役割を明確にしたうえで環境保全に取り組んでいるところです。 そのような中、国の改正地球温暖化防止対策推進法の基本理念に、2050 年に温室効果ガス排出を実質ゼロとする脱炭素社会の実現（カーボンニュートラル）が明記されたことを受け、本町においても、限りある資源の急激な消費を抑制し、持続可能な社会を実現していくためには、町民や事業者に向けて環境意識の高揚を図るとともに、一人ひとりがごみの減量化・再資源化に向けて取り組んでいく必要があります。
施策の基本方針	循環型社会の形成に向けて町民一人ひとりの環境意識の高揚を図っていくため、ごみの減量化・再資源化に関するより効果的な情報発信を行うとともに、それぞれが実践につなげていくための手法についても検討していきます。 また、環境基本条例の基本理念を踏まえ、良好な環境の保全に貢献し、循環型社会の実現を目指すため、政策を総合的かつ計画的に推進するための環境基本計画を策定します。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
210,741			202,421		96%	207,452		102%	207,452		100%
一般	198,487		一般	200,582		一般	205,416		一般	205,416	
特定	12,254		特定	1,839		特定	2,036		特定	2,036	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
203,097			194,774		96%						
一般	200,611		一般	193,012		一般			一般		
特定	2,486		特定	1,762		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
循環型社会の推進について満足している人の割合	%	38.9	30.4	42.9		40.9	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 一般家庭の燃えるごみ排出量	t	11,078	10,717	10,187		9,657	
② 家庭ごみ量に占める資源ごみの割合	%	11.7	8.7	9.2		15.2	
③ 小型家電の回収量	kg	―	2,895	4,950		2,115	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10410506010	環境整備課	90	853	675	675	
		ごみ減量化推進事業		42	523			
		小型家電の回収量		2,895	4,950			
2	○	10410506020	環境整備課	6,190	5,234	5,489	5,489	A
		資源ごみ分別収集事業		5,838	5,212			
		家庭ごみ量に占める資源ごみの割合		9	9			
3		10410506030	環境整備課	183,521	185,929	193,719	193,719	
		ごみ排出適正指導事業		179,204	181,961			
		一般家庭の燃えるごみ排出量		10,717	10,187			
4		10410506040	環境整備課	2,280	2,280	1,672	1,672	
		資源ごみ回収奨励事業		516	913			
		資源ごみ回収奨励金回収重量		67,805	120,054			
5		10410603010	環境整備課	1,866	1,769	1,467	1,467	
		公害防止対策事業		1,486	1,051			
		事業場排水調査結果　基準値外検体数		1	1			
6	○	10410603040	環境整備課	4,512	3,373	4,430	4,430	A
		地球温暖化防止対策事業		4,238	2,310			
		緑のカーテンコンテスト応募者数		12	15			
7		10410603050	環境整備課	12,282	2,983	0	0	
		環境基本計画策定事業		11,773	2,804			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	防災対策の充実	施策コード	V4
所管部署	総務部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	近年多発している大規模自然災害から町民の生命と財産を守るため、総合防災訓練や避難所開設訓練などの各種訓練を実施するとともに、備蓄食糧及び資機材などを計画的に整備するほか、民間事業者などとの災害時における協定締結を行うなど、防災・減災体制の一層の強化に取り組んでいます。 また、令和元年東日本台風の際には緊急支援パッケージを策定し、台風により甚大な被害を受けた町民・事業者に対し、復興に向けて多角的に支援しました。 災害時における被害を最小限にするには、消防署、消防団、自主防災組織などの関係機関と連携し、引き続き消防・救急体制の整備充実や地域の防災力の向上をはじめとした防災対策を強化していくことが重要です。 自助・共助意識を踏まえた防災意識の啓発を推進していくため、自主防災組織に対する支援や防災士の育成などを行うとともに、引き続き消防団員の確保に向け、効果的な団員募集方法を検討するほか、地域防災計画や業務継続計画などについては、本町の内外を問わず実災害から得られた教訓を生かしながら、現在の情勢に沿った計画へ修正するなど、防災体制の整備を図っていく必要があります。
施策の基本方針	防災・減災に向けた体制の更なる充実に向けて、引き続き防災訓練や防災研修を実施し、関係機関等と連携を強化していくとともに、防災資機材の充実や各地域の自主防災組織活動への支援を通じて自助・共助に対する意識を更に高めることで、地域防災力の向上を図っていきます。 消防力の維持向上に関しては、火災出動に加え、将来的な高齢化率の上昇などによる救急需要等の拡大も見込まれており、常に万全な体制を維持していけるよう、消防署と連携しながら消防施設や消防資機材の老朽化等の状況に合わせた計画的な修繕や整備を図っていくとともに、多様化する消防団の役割に対応するため、効果的な訓練と加入促進を継続していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	771,434			819,312		106%	894,134		109%	894,134		100%
	一般	731,389		一般	757,881		一般	766,451		一般	766,451	
	特定	40,045		特定	61,431		特定	127,683		特定	127,683	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	763,640			808,273		106%						
	一般	731,227		一般	737,042		一般			一般		
	特定	32,413		特定	71,231		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
防災対策について満足している人の割合	%	35.4	44.9	60.1		37.2	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 各種防災訓練の開催回数	回	1	0	17		22	
② 災害協定の締結数（累計）	件	46	53	54		66	
③ 消防団員の充足率	%	91.3	90.8	85.5		100.0	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10810203010	安全安心課	649,361	713,274	811,896	811,896	
		常備消防事業		644,992	718,995			
		—						
2	○	10810303010	安全安心課	69,838	85,886	64,744	64,744	B
		非常備消防事業		68,131	71,345			
		消防団員の充足率		90.8	85.5			
3		10810403010	安全安心課	244	257	265	265	
		水防事業		133	136			
		—						
4	○	10810503010	安全安心課	17,817	12,157	11,436	11,436	A
		災害対策事業		20,935	11,130			
		防災士育成事業補助件数(累計)		39	46			
5	○	10810503020	安全安心課	120	2,002	1,809	1,809	A
		防災訓練事業		0	1,515			
		避難所開設訓練参加団体数		0	46			
6	○	10810503030	安全安心課	5,162	4,940	3,186	3,186	B
		自主防災組織事業		4,576	4,663			
		自主防災組織防災訓練回数		0	10			
7		10810503050	安全安心課	28,892	796	798	798	
		災害用トイレトレーラー配備事業		24,873	489			
		—						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	地域安全の充実	施策コード	V5
所管部署	総務部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	防犯対策に関しては、防犯講座の開催や安全・安心メールの配信を行うことで、一人ひとりの防犯意識の向上を図るとともに、自主防犯パトロールへの支援など地域と連携した取り組みを推進しています。また、防犯灯や防犯カメラの設置、家庭用防犯カメラの補助制度により、犯罪の抑制につなげるための環境整備に取り組んでいます。 町内における犯罪件数は年々減少していますが、全国や県の平均と比較すると依然として高い水準にあることから、安全に安心して暮らせる地域社会の実現に向けて、多様化や巧妙化する犯罪の被害防止に向けた取り組みが必要です。 交通安全の推進については、交通安全教室の開催や交通指導員による街頭指導や啓発のほか、運転免許自主返納の支援など、子どもや高齢者の事故防止に取り組んでいます。さらに警察などの関係機関と連携しながら交通安全施設の整備に取り組むことで、交通事故の減少を目指しています。 交通人身事故については、減少傾向が続いていますが、交通事故で悲しい思いをする人が無くなるよう、引き続き交通安全思想の普及に努めていくとともに、交通安全施設などの整備を推進していく必要があります。
施策の基本方針	生活様式の変化やインターネットの利用拡大などに伴い、多様化や巧妙化が進んでいる犯罪の被害防止に向けて、引き続き防犯講座の開催などを通じて町民の防犯意識の向上を図るとともに、時間や場所を問わずに防犯情報を伝達することができる安全・安心メールの登録促進に努めるほか、防犯対策や犯罪に遭わないための注意喚起については、多言語化するなど多文化共生の視点も重視しながら取り組みを推進していきます。 また、警察などの関係機関と更なる連携を図りながら、防犯灯や防犯カメラの設置など犯罪の抑制につなげるための環境整備についても取り組んでいきます。 交通安全対策に関しては、防犯対策と同様に関係機関等と連携しながら安全運転への更なる意識向上に努めていくとともに、道路反射鏡などの交通安全施設の整備を進めていくほか、児童・生徒に向けた交通安全教育を推進していきます。 さらに、全国的に高齢者による事故が増加傾向にあることから、運転免許自主返納支援事業などを推進し、交通事故の防止に努めていきます。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	30,067			39,555	132%		38,026	96%		38,026	100%
一般	29,974		一般	34,968		一般	35,052		一般	35,052	
特定	93		特定	4,587		特定	2,974		特定	2,974	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	24,808			49,723	200%						
一般	24,732		一般	44,543		一般			一般		
特定	76		特定	5,180		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
地域安全について満足している人の割合	%	37.9	45.6	60.6		39.8	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 安全・安心メールの登録者数（累計）	人	5,399	5,687	5,876		5,800	
② 交通安全教室への参加者数	人	3,568	3,732	4,387		4,000	
③ 防犯講座の参加者数	人	―	2,715	3,647		3,300	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1	○	10211203040	安全安心課	12,542	14,304	13,688	13,688	A
		防犯活動事業		11,122	10,817			
		安全・安心メールの登録者数(累計)		5,687	5,876			
2	○	10211203090	安全安心課	4,561	4,771	8,367	8,367	A
		防犯カメラ設置及び管理事業		2,499	4,318			
		家庭用防犯カメラ設置補助件数		19	27			
3	○	10211303010	安全安心課	6,727	11,468	7,439	7,439	A
		交通安全活動推進事業		5,376	10,368			
		交通安全教室への参加者数		3,732	4,387			
4		10211303020	安全安心課	6,237	9,012	8,532	8,532	
		交通安全施設整備事業		5,811	24,220			
		—						

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	住宅環境の整備	施策コード	V6
所管部署	都市建設部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	安全・安心を継続して享受できる住宅環境の整備に向けて「大泉町耐震改修促進計画」を推進し、耐震化率の向上を目指しています。空き家については、「大泉町空家等対策計画」に基づき件数の把握や老朽化した危険な空き家の除却を進めており、町営住宅についても、良質なストックを有効活用していくための「大泉町公営住宅等長寿命化計画」を策定し、老朽化し耐用年数超過となった空き住宅については、需要と供給を考慮しながら計画的な解体を進めることで、地域の安全確保や景観悪化防止に努めています。 今後も安全・安心な住宅環境を維持していくためには、大規模地震などに対する災害対応力の確保も念頭に置きながら住宅耐震化に向けた意識啓発や耐震改修への支援を継続するとともに、町営住宅も含めた空き家については、町民の生活環境に悪影響を及ぼさないよう対策を進めていく必要があります。
施策の基本方針	木造住宅の耐震化支援制度を周知するとともに、制度を活用した耐震改修の促進を図り、更なる耐震化率の向上を図っていきます。 また、適正管理への意識希薄な空き家所有者に対しては、空き家問題への意識涵養を図るとともに、売却や賃貸の意向のある空き家については広く情報発信し、利用希望者とのマッチングを支援することで、地域の安全確保や景観悪化防止に努めていきます。 町営住宅については、良質な住宅ストックの長寿命化を図るとともに、入居者同士のつながりに配慮しながら耐用年数超過の空き住宅の除却を行うことで、安全確保に努めていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	36,958			117,455		318%	75,750		64%	75,750		100%
	一般	8,810		一般	8,240		一般	22,130		一般	22,130	
	特定	28,148		特定	109,215		特定	53,620		特定	53,620	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	47,390			112,528		237%						
	一般	12,323		一般	6,575		一般			一般		
	特定	35,067		特定	105,953		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
住宅環境の整備について満足している人の割合	%	20.4	23.4	36.3		21.5	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町営住宅の改修棟数（累計）	棟	46	47	48		48	
② 空き家バンクへの登録件数（累計）	件	―	1	1		12	
③ 住宅の耐震化率	%	84.5	85.1	85.5		90.0	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10750103010	都市整備課	29,063	35,739	49,571	49,571	
		町営住宅維持管理経費		34,246	38,627			
		入退居に伴う住宅補修件数		18	21			
2	○	10750106010	都市整備課	787	787	784	784	A
		家賃等滞納整理事務		31	269			
		―						
3	○	10750107010	都市整備課	682	70,631	0	0	A
		町営住宅改修等事業		660	66,880			
		―						
4		10750108010	都市整備課	2,893	6,754	11,187	11,187	
		町営住宅空家解体等事業		11,264	6,215			
		解体件数		15	7			
5	○	10750111010	都市整備課	378	378	315	315	A
		木造住宅耐震診断者派遣事業		189	32			
		実施件数		6	1			
6		10750112010	都市整備課	2,000	2,000	1,000	1,000	
		木造住宅耐震改修事業		0	0			
		支援件数		0	0			
7	○	10750113010	都市整備課	1,155	1,166	1,166	1,166	A
		空き家対策事業		1,000	505			
		老朽危険空家除却支援件数		2	1			
8		10740108010	都市整備課		0	11,727	11,727	
		立地適正化計画策定事業(R5年度からの新規事業)			0			
		―						

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生活環境		
施策名	消費者行政の充実	施策コード	V7
所管部署	住民経済部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	消費者問題に対しては、町の相談窓口である消費生活センターを拠点として、イベントや集会の場、保育園、児童館、学校等で各世代に合わせた出前講座を実施し、注意喚起や情報提供を行うことで消費者教育を推進しています。 また、消費者トラブルの未然防止に向けて、チラシや啓発グッズの配布と合わせて消費生活センターをPRしたことにより、不審な事例に関する消費者からの情報提供も増えてきています。 社会構造の変化やICTの進展に伴い多様化・巧妙化する悪質商法や特殊詐欺などにより、新たな消費者トラブルも発生していることから、関係機関とも連携しながら、消費生活センターの相談体制を充実させるとともに、更なる利用促進を図っていく必要があります。
施策の基本方針	消費生活センターについては、更なる周知を行うことで利用促進を図っていきます。消費者からの相談に対しては、迅速かつ的確に対応していけるよう相談員の資質向上に取り組むとともに、過剰な要求を伴う相談などから相談員の安全を確保できるよう配慮します。 また、国民生活センターをはじめとする関係機関から最新の情報を収集し、消費者に向けて発信を行うとともに、年代や国籍にかかわらずより多くの町民を対象に出前講座を実施することで、トラブルの未然防止に努めていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		7,547			7,478	99%		8,997	120%		8,997	100%
	一般	5,554		一般	5,477		一般	6,624		一般	6,624	
	特定	1,993		特定	2,001		特定	2,373		特定	2,373	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		7,234			7,663	106%						
	一般	5,301		一般	5,619		一般			一般		
	特定	1,933		特定	2,044		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
消費者行政について満足している人の割合	%	19.3	25.5	31.6		20.3	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 消費生活センターの周知・啓発の回数	回	137	277	277		185	
② 消費生活センターへの相談件数	件	394	411	426		400	
③ 消費生活センター相談員の研修回数	回	―	17	18		20	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
		細事業コード	所管課	予算額（千円）				
		細事業名		決算額（千円）				
		主な実績		実績値				
1	○	10211603020	住民課	7,547	7,478	8,997	8,997	A
		消費生活センター運営事業		7,234	7,663			
		相談件数		411	426			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	就学前教育と保育の充実	施策コード	Ⅵ1
所管部署	教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	幼児期の教育・保育と学校教育との接続が円滑に行えるよう、認定こども園、幼稚園、保育園では、保育所保育指針等に示されている小学校就学時までに育んで欲しい姿や能力を身につけるための取り組みを行うとともに、各園で創意工夫をして質の高い教育・保育の提供に努めています。 町立保育園では、小学校へ入学するための準備として、年長児を対象に英語とふれ合うための「英語あそび」を導入し、就学前から小学校入学以降への学習まで円滑に接続できるよう取り組んでいます。 就学前教育は子どもにとって生涯における人間形成の基礎を培うためのものであり、すべての子どもが安心して教育を受けられる環境を整備していく必要があります。 また、働きながら子育てをする家庭が増えており、その就労形態も多様化していることから、仕事と家庭を両立していくための支援として保育サービスを充実させていくことも重要であり、既存のサービスや制度について、より一層利用しやすいものとなるよう充実させていくことも必要です。
施策の基本方針	多様化する保育ニーズに対しては、認定こども園や幼稚園、保育園への支援を通じてサービスの質の向上を図るとともに、入園希望者全員を受け入れていけるよう各園間の連携を促進します。 また、認定こども園・幼稚園及び保育園から小学校、児童館への連携を強化し、就学前教育・保育と学校教育との円滑な接続を図ることで子ども達への教育を切れ目なく支援していくとともに、すべての子どもに就学前教育・保育を保障するため、保護者に対しては、経済的負担の軽減を図っていくことで安心してサービスを利用できる環境を整備していきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	1,570,337			1,571,594		100%	1,660,017		106%	1,660,017		100%
	一般	717,529		一般	729,132		一般	773,041		一般	773,041	
	特定	852,808		特定	842,462		特定	886,976		特定	886,976	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	1,502,328			1,598,049		106%						
	一般	677,469		一般	743,589		一般			一般		
	特定	824,859		特定	854,460		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
就学前教育と保育について満足している人の割合	%	32.9	43.2	51.9		34.6	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 学童保育児童数	人	597	610	665		643	
② 学習サポート利用者数	人	35,639	26,954	24,425		44,660	
③ 認定こども園、幼稚園、保育園、児童館、小学校情報交換会議の回数	回	2	3	3		6	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10910303020	教育指導課	171	173	165	165	
		就学指導事業		155	172			
		ー						
2		10320203010	こども課	87,601	91,540	100,137	100,137	
		南保育園管理運営費		83,459	80,360			
		園児数		105	90			
3		10320203020	こども課	87,502	86,834	102,941	102,941	
		北保育園管理運営費		79,172	83,747			
		園児数		111	103			
4		10320203030	こども課	78,782	80,887	92,723	92,723	
		西保育園管理運営費		66,899	74,300			
		園児数		83	81			
5		10320207010	こども課	2,780	ー	ー	ー	
		保育園運営費補助事業(R4年度をもって廃止)		2,359	ー	ー	ー	
		補助件数		3				
6		10320207035	こども課	3,318	4,646	5,973	5,973	
		障害児保育事業		3,955	5,145			
		補助件数		3	3			
7		10320210010	こども課	8,376	8,382	8,553	8,553	
		一般型一時預かり事業費委託事業		8,382	8,553			
		実施施設数		3	3			
8		10320211010	こども課	12,950	13,931	13,538	13,538	
		低年齢児保育事業		12,165	12,443			
		補助件数		6	6			
9		10320211020	こども課	800	700	500	500	
		食物アレルギー対策事業		625	452			
		補助件数		5	5			
10		10320215010	こども課	13,497	13,476	13,488	13,488	
		病児保育委託事業		13,476	13,488			
		実施施設数		3	3			
11		10320224010	こども課	51,108	50,352	50,352	50,352	
		施設等利用給付費支給事業		43,443	39,569			
		給付件数		1,923	1,859			
12		10320225010	こども課	2,430	3,240	2,700	2,700	
		副食費助成事業		2,369	2,013			
		–						
13		10320229010	こども課	423,547	412,307	411,493	411,493	
		私立保育所保育委託事業		397,722	476,643			
		園児数		365	363			
14	○	10320304010	こども課	52,366	51,972	52,795	52,795	A
		北児童館管理運営事業		48,890	50,583			
		学童保育人数		155	171			

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額（千円） / 決算額（千円） / 実績値				
15	○	10320304020	こども課	51,309	51,364	51,656	51,656	A
		東児童館管理運営事業		48,068	51,072			
		学童保育人数		93	97			
16	○	10320304030	こども課	64,820	65,428	67,322	67,322	A
		西児童館管理運営事業		57,479	62,790			
		学童保育人数		182	205			
17	○	10320304040	こども課	56,056	57,017	58,254	58,254	A
		南児童館管理運営事業		58,111	54,360			
		学童保育人数		180	192			
18	○	10320305010	こども課	844	857	907	907	B
		学童保育学習サポート事業		655	643			
		延べ参加者数		26,954	24,425			
19		10940103015	こども課	5,237	10,559	10,559	10,559	
		幼稚園型一時預かり事業費委託事業		11,573	11,054			
		実施施設数		5	5			
20		10940103050	こども課	3,284	2,463	5,336	5,336	
		心身障害児就園対策費補助事業		3,803	4,733			
		補助件数		5	5			
21		10940105010	こども課	239,291	238,205	230,856	230,856	
		1号認定者施設型給付費支給事業		248,652	227,277			
		園児数		372	346			
22		10940105020	こども課	324,268	327,261	379,769	379,769	
		2･3号認定者施設型給付費支給事業		310,916	338,652			
		園児数		319	306			

令和5年度　実施計画管理シート

○施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	教育環境の充実	施策コード	Ⅵ2
所管部署	教育部		

○施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	情報化やグローバル化に加え、人工知能の進化など変化のスピードが加速している社会において、子どもたちがたくましく生きていくためには、一人一人に確かな学力を身につけさせるとともに、広い視野を持って変化を前向きに受け止める力や豊かな人間性を育んでいくことが求められています。 学校においては、「GIGAスクール構想」による一人一台の情報端末の配備やネットワーク環境整備を行い、ICTを効果的に活用しながらすべての児童生徒に学びを保障するための取り組みを進めているほか、学校の諸問題に対し中立的な立場から助言を行うスクールロイヤーを設置し、子どもたちがより充実した学校生活を送れるよう努めています。 また、適応指導教室（あゆみ教室）やスマイル教室を活用した不登校の子どもたちへの支援のほか、PTA組織などを活用した学校と家庭との情報共有、地域ボランティアによる教育活動への支援を継続的に行っています。 子どもたちが確かな学力や豊かな人間性などを身につけていくためには、これまでと同様に学力向上や心身の健康に向けた取り組みを継続する一方、ICT活用指導力を含めた教職員の資質・能力を更に向上させるとともに、学校・家庭・地域の連携や協力をこれまで以上に強化し、社会の変化に伴う新たな課題の解決に取り組んでいく必要があります。
施策の基本方針	研修等を通じて教職員の資質・能力の向上を図り、社会の変化に対応できる指導力を養うとともに、ICTを効果的に活用し、適応指導教室（あゆみ教室）やスマイル教室における不登校の子どもたちを含めたすべての子どもたちの学びを保障することで、全体的な学力向上に取り組んでいきます。 また、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たせる体制を維持していくことで、新たな教育課題についても迅速かつ丁寧に解決していきます。特にいじめや不登校などについては、SNS等のトラブルから派生するものを含め、未然防止教育に重点を置くとともに、教育研究所の適応指導教室（あゆみ教室）やスマイル教室、教育相談等を有効活用し、子どもたちや保護者に寄り添った支援を行っていきます。 また、外国籍の子どもたちに対する日本語教育の更なる充実を図るとともに、学校生活への適応や学力向上のための取り組みを引き続き推進していきます。 学校施設については、財政負担の平準化を図りながら、長寿命化に向けた大規模改修もしくは部分改修を行い、子どもたちにとってより良い教育環境の維持・向上を図っていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	1,579,912			1,175,065		74%	1,890,124		161%	1,890,124		100%
	一般	709,369		一般	675,250		一般	792,951		一般	792,951	
	特定	870,543		特定	499,815		特定	1,097,173		特定	1,097,173	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	1,546,396			1,121,453		73%						
	一般	726,069		一般	743,358		一般			一般		
	特定	820,327		特定	378,095		特定			特定		

○KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
教育環境について満足している人の割合	%	26.1	38.0	47.6		27.4	

○KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 全国学力・学習状況調査結果で「国語や算数(数学)の授業がよくわかる」と答えた割合	%	―	81.0	78.4		90.0	
② 全国学力・学習状況調査結果で「学校に行くのは楽しい」と答えた割合	%	―	78.7	77.4		93.0	
③ 小中学校の校舎長寿命化改修工事着工数	校	―	1	1		3	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額（千円） / 決算額（千円） / 実績値				
1		10920103010	教育管理課	13,591	16,245	14,528	14,528	
		南小学校運営費		12,528	11,957			
		―						
2		10920103020	教育管理課	12,877	16,212	14,162	14,162	
		北小学校運営費		12,953	13,231			
		―						
3		10920103030	教育管理課	13,328	16,720	15,400	15,400	
		西小学校運営費		13,644	14,010			
		―						
4		10920103040	教育管理課	9,671	11,377	10,263	10,263	
		東小学校運営費		9,081	8,701			
		―						
5		10920104010	教育管理課	14,142	14,289	14,992	14,992	
		施設管理事業（小学校）		13,251	12,694			
		―						
6	○	10920106010	教育管理課	19,107	12,004	19,314	19,314	A
		施設整備事業（小学校）		23,496	11,820			
		施設改修等工事実施件数		16	7			
7		10920106020	教育管理課	781,330	―	―	―	
		南小学校校舎改修事業（R4年度をもって完了）		804,320	―	―	―	
		―						
8		10920106040	教育管理課	40,051	405,496	1,020,822	1,020,822	
		西小学校校舎改修事業		21,582	381,678			
		―						
9		10920203010	教育管理課	4,095	4,104	9,256	9,256	
		南小学校教育振興事業		3,866	4,030			
		―						
10		10920203020	教育管理課	3,689	3,802	8,318	8,318	
		北小学校教育振興事業		3,375	4,118			
		―						
11		10920203030	教育管理課	4,758	5,447	9,905	9,905	
		西小学校教育振興事業		4,402	5,066			
		―						
12		10920203040	教育管理課	2,544	3,048	6,481	6,481	
		東小学校教育振興事業		2,363	2,877			
		―						
13		10920207010	教育管理課	29,287	28,928	26,281	26,281	
		コンピュータ借上事業		27,490	28,928			
		―						
14		10920207020	教育管理課	13,411	13,683	22,065	22,065	
		ICT環境整備推進事業		14,310	14,616			
		―						

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
15		10930103010	教育管理課	12,740	14,416	13,497	13,497	
		南中学校運営費		12,160	12,537			
		―						
16		10930103020	教育管理課	10,975	12,794	12,728	12,728	
		北中学校運営費		10,952	9,824			
		―						
17		10930103030	教育管理課	12,131	13,767	12,178	12,178	
		西中学校運営費		11,202	10,822			
		―						
18		10930104020	教育管理課	11,104	10,540	10,815	10,815	
		施設管理事業(中学校)		10,669	9,595			
		―						
19	○	10930107010	教育管理課	25,659	18,963	23,890	23,890	A
		施設整備事業(中学校)		37,039	19,229			
		施設改修等工事実施件数		9	8			
20		10930203010	教育管理課	3,673	3,808	4,368	4,368	
		南中学校教育振興事業		3,405	3,637			
		―						
21		10930203020	教育管理課	4,825	4,509	4,328	4,328	
		北中学校教育振興事業		4,589	4,134			
		―						
22		10930203030	教育管理課	3,628	5,025	4,046	4,046	
		西中学校教育振興事業		3,483	4,762			
		―						
23		10930207010	教育管理課	18,288	19,302	19,302	19,302	
		コンピュータ借上事業		17,631	19,286			
		―						
24		10930207020	教育管理課	7,350	8,008	14,962	14,962	
		ICT環境整備推進事業		8,254	9,124			
		―						
25		10910303030	教育指導課	296	326	329	329	
		児童生徒作品展実施事業		294	313			
		作品数		746	736			
26	○	10910303070	教育指導課	1,293	1,683	7,721	7,721	B
		学力向上対策推進事業		578	1,099			
		町教職員研修会参加人数		565	380			
27		10910305010	教育指導課	14,157	13,860	13,860	13,860	
		中学校英語指導助手配置事業		12,540	12,804			
		―						
28	○	10910305020	教育指導課	33,716	33,344	35,221	35,221	B
		小学校英語教育推進事業		27,724	31,446			
		―						

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
29		10910306010	教育指導課	42,813	41,516	47,733	47,733	
		日本語指導助手配置事業		39,914	40,217			
		―						
30		10910307010	教育指導課	73,958	71,331	95,834	95,834	
		臨時補助教職員配置事業		52,562	66,514			
		―						
31		10910307020	教育指導課	28,317	29,587	35,728	35,728	
		臨時補助職員配置事業		26,413	29,415			
		―						
32	○	10910319010	教育指導課	43	43	43	43	B
		いじめ防止対策事業		61	43			
		―						
33		10910404010	教育指導課	141	148	139	139	
		教職員研修事業		39	47			
		教育相談初級取得講座受講者数		9	3			
34		10910405010	教育指導課	3,622	3,615	4,197	4,197	
		教育相談事業		3,580	3,726			
		来所・電話での相談件数		69	42			
35	○	10910406010	教育指導課	4,729	4,717	5,280	5,280	B
		適応指導教室事業		4,118	3,001			
		通室人数		11	15			
36		10910406050	教育指導課	1,597	1,649	1,622	1,622	
		児童生徒居場所作り事業		1,170	1,261			
		来所者数		81	223			
37		10960210010	教育指導課	302,976	310,759	330,516	330,516	
		学校給食事業		291,358	314,891			
		―						
38								
39								

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	生涯学習の推進	施策コード	Ⅵ3
所管部署	教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	生涯学習の推進については、個々のニーズに即した各種講座を開催し、住民の学習意欲に応える講座の充実を図るとともに、サークルや各種団体と連携した事業を通じて、地域活動の中でそれぞれが学んだ知識や技能を生かせる機会の提供に努めています。 また、家庭教育学級については、座学だけではなく、ワークショップ形式の講座に加え、実際に子どもと一緒に参加しながら親子のかかわり方を考える講座なども行うとともに、高齢者教室については、自身の健康維持や生きがいづくりのための学習のほか、世代間交流など社会活動へ参加するための学習機会を提供しています。 町民が生涯を通じて自主的に学習し、生活を豊かにすることを支援していくためには、その学習意欲にしっかりと対応していくことが重要であり、多様化する町民のニーズに対応した講座開催について検討を進めるとともに、より多くの町民に各ライフステージの課題を解決するための学習機会を提供するほか、それぞれの主体的な学習活動の継続に向けた支援を行う必要があります。
施策の基本方針	町民が生涯を通じて自主的に学習し、生活を豊かにしていくために、各ライフステージにおける学習意欲を踏まえながら、幅広い分野についての講座などを開催していくとともに、主体的な学習活動の継続を支えられるような活動支援や情報提供を行っていきます。 また、町民の学習意欲が継続していくよう、「協働のまちづくり人材バンク」の活用も視野に入れ、それぞれが学んだ知識や技能を自らが指導者となって生かしていける取り組みを行っていきます。 さらに、公民館を拠点としてグループ・サークル活動や地域活動を促進していく中で、それらの団体の担い手の維持、開拓に努めていくとともに、図書館については、「大泉町立図書館ビジョン」に基づき、町民や地域に役立つ学びの拠点としての機能を充実させていきます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	130,448			158,960		122%	141,281		89%	141,281		100%
	一般	108,711		一般	96,713		一般	97,061		一般	97,061	
	特定	21,737		特定	62,247		特定	44,220		特定	44,220	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	122,511			153,005		125%						
	一般	104,332		一般	116,455		一般			一般		
	特定	18,179		特定	36,550		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
生涯学習の推進について満足している人の割合	%	27.8	32.0	44.6		29.2	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 各種生涯学習講座の定員に対する参加率	%	88.4	76.0	73.1		100.0	
② 各種生涯学習講座の参加者アンケートの満足度	%	86.5	90.3	92.1		100.0	
③ 図書館資料の貸出点数	点	―	135,300	143,290		202,000	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 所管課 / 細事業名 / 主な実績	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
			予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1	○	10950103015 生涯学習課	1,856	1,809	1,563	1,563	A
		各種生涯学習講座事業	1,124	1,250			
		講座参加者数	2,397	3,480			
2		10950203010 生涯学習課	28,608	52,708	33,590	33,590	
		公民館管理運営費	28,735	46,843			
		利用件数	3,456	3,635			
3		10950203015 生涯学習課	11,058	11,316	11,311	11,311	
		公民館南別館管理運営費	11,079	10,739			
		利用件数	1,044	1,070			
4		10950204010 生涯学習課	6,760	8,261	9,495	9,495	
		地域公民館管理運営費	3,042	8,956			
		地域公民館施設等整備事業費補助件数	6	9			
5	○	10950205020 生涯学習課	690	759	694	694	B
		生涯学習関連講座事業	274	396			
		講座参加者数	128	403			
6		10950205030 生涯学習課	265	265	265	265	
		社会教育関係団体事業	189	187			
		—					
7		10950205040 生涯学習課	380	362	416	416	
		公民館まつり事業	0	145			
		—					
8		10950303010 生涯学習課	69,016	83,480	83,947	83,947	
		図書館管理運営費	66,538	84,489			
		入館者数	74,242	88,353			
9		10950304010 生涯学習課	234	—	—	—	
		成人学習事業(R5年度から8へ統合)	151	—	—	—	
		講座参加者数	142				
10		10950304020 生涯学習課	73	—	—	—	
		子ども学習事業(R5年度から8へ統合)	67	—	—	—	
		講座参加者数	111				
11		10950304030 生涯学習課	119	—	—	—	
		文学活動実践講座(R5年度から8へ統合)	50	—	—	—	
		講座参加者数	42				
12		10950304070 生涯学習課	346	—	—	—	
		ブックスタート事業(R5年度から8へ統合)	276	—	—	—	
		ブックスタートパック配布数	284				
13		10950305010 生涯学習課	9,046	—	—	—	
		図書資料購入費(R5年度から8へ統合)	9,015	—	—	—	
		—					
14		10950305020 生涯学習課	1,997	—	—	—	
		視聴覚資料購入費(R5年度から8へ統合)	1,971	—	—	—	
		—					

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	青少年育成の推進	施策コード	Ⅵ4
所管部署	教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	青少年の健全な育成への取り組みとして、家庭や学校、地域、関係機関などが相互に連携しながら青少年健全育成推進運動を推進している中、ICTの進展により青少年の基本的生活習慣の乱れや実社会での対人関係の希薄化が進み、コミュニケーション能力の低下や社会的自立の遅れなどの問題が生じています。 小学生を対象とした「放課後子ども教室」や、中・高校生を対象とした「青少年リーダー養成講座」など、様々な体験活動や交流活動の機会を提供していますが、青少年を取り巻く環境の変化に対応した支援を行うことも重要です。 引き続き「放課後子ども教室」をはじめとする多様な体験や人と出会える機会を提供していくことに加え、進展を続ける社会のデジタル化に対応していけるよう、インターネットやSNSの適正利用についての啓発についても取り組んでいく必要があります。
施策の基本方針	青少年が安全で健やかに成長していける環境を整えるため、家庭、学校、地域、その他関係機関・団体などと連携しながらパトロール活動を行うとともに、青少年の体験活動のほか、様々な世代との交流活動に取り組んでいきます。 また、社会のデジタル化に青少年や周囲の保護者が対応し、青少年自身がインターネットやSNSの利用による加害者や被害者にならないよう、時代に即した正しい利用方法の更なる周知啓発を行っていきます。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	7,891			7,834	99%		6,509	83%		6,509	100%
一般	4,089		一般	4,451		一般	3,572		一般	3,572	
特定	3,802		特定	3,383		特定	2,937		特定	2,937	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	5,016			5,238	104%						
一般	3,020		一般	3,457		一般			一般		
特定	1,996		特定	1,781		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
青少年育成の推進について満足している人の割合	%	23.1	29.2	44.6		24.3	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 青少年健全育成講演会の定員に対する参加率	%	―	55.0	41.9		100.0	
② 放課後子ども教室の出席率	%	97.3	84.5	82.4		100.0	
③ インターネット等の適正利用に関する周知啓発事業回数	回	3	6	6		7	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性
		細事業名		予算額（千円） 決算額（千円）				R5 (2023) 事業 評価
		主な実績		実績値				
1		10950106010	生涯学習課	697	560	597	597	
		20歳を祝う会事業		550	340			
		出席者数		251	279			
2	○	10950106020	生涯学習課	1,663	2,363	1,692	1,692	A
		青少年健全育成事業		1,045	1,623			
		青少年健全育成講演会の参加者数		55	67			
3	○	10950106060	生涯学習課	5,531	4,911	4,220	4,220	A
		放課後子ども教室事業		3,421	3,275			
		登録児童数		107	126			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	スポーツ・芸術文化の振興	施策コード	Ⅵ5
所管部署	教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	地域を主体とした各種スポーツ団体などの活動が活発に行われている中、町民体育祭をはじめスポーツ・レクリエーション祭などの各種スポーツイベントを開催していますが、事業内容に固定化の傾向が見られます。町民の健康増進やスポーツを通した地域の交流を更に促進していくために、より多くの町民に参加してもらえるよう事業内容の改善に取り組んでいます。 また、町民体育館のアリーナ床の改修や照明のLED化のほか、スバル運動公園内にテニスコートを新設するなど、町民が自主的にスポーツを楽しめる環境の充実を図っています。 ラグビーワールドカップ2019 が開催された際には、本町と関係の深い代表選手を招き、町民参加の下でイベントを開催したほか、東京2020 オリンピックの聖火リレーの中継地点としてセレモニーを行い、スポーツを通して地域の一体感の醸成に努めました。 芸術文化に関しては、公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団とも連携しながら様々な事業を実施しており、多くの町民が参加しています。 町民の生活をより豊かにするためには、今後もスポーツや芸術文化の活性化を図っていくことが重要であり、社会の動向を踏まえながら引き続き町民ニーズを捉えた事業を展開していくことで、「町民皆スポーツ」の実現や町民の芸術や文化に対する関心を更に高めていくとともに、スポーツや芸術文化活動を行う団体等への支援を行っていく必要があります。 さらに、各種団体の活動の拠点となる施設については、利用者の安全を確保しながら快適に利用できるよう運営していく必要があります。
施策の基本方針	より多くの人がスポーツに親しみ、楽しんでいけるよう、引き続き参加型のスポーツイベントを開催していく中で、新しい種目の導入など事業内容の改善を図るほか、参加者の健康や安全を最優先に必要な対策を講じながらスポーツの振興を図っていきます。 また、関係機関等と連携しながら各種スポーツやその選手と触れ合う機会を設けるなど、様々な機会を捉えながらスポーツをきっかけに町民の交流を促進し、地域活性化につなげていきます。 また、芸術文化の振興においては、芸術文化団体の支援や活動機会の提供などを行うとともに、公益財団法人大泉町スポーツ文化振興事業団とも連携しながら新たな事業についても調査研究していきます。 スポーツ施設や文化むらについては、利用者の利便性を考慮しつつ、引き続き指定管理者制度を活用するとともに、建物や設備で改修や修繕が必要な箇所については、計画的に対処していくことで効率的・効果的な施設運営に努めます。

財源	R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
	予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
		200,273			159,390	80%		210,274	132%		210,274	100%
	一般	161,746		一般	151,872		一般	161,260		一般	161,260	
	特定	38,527		特定	7,518		特定	49,014		特定	49,014	
	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
		187,303			176,944	94%						
	一般	157,439		一般	139,505		一般			一般		
	特定	29,864		特定	37,439		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
スポーツ活動をしやすい環境の整備について満足している人の割合	%	27.9	34.3	44.7		29.3	
芸術文化の振興について満足している人の割合	%	28.0	31.0	43.3		29.4	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① スポーツ事業への参加者数	人	―	－	2,192		3,500	
② 芸術文化事業への参加者アンケートの満足度（事業団文化振興事業アンケート）	%	87.0	96.8	98.9		100.0	
③ 文化むら施設利用の稼働率	%	42.6	49.8	52.5		70.0	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5(2023)事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1	○	10950503003	生涯学習課	14,331	14,766	15,292	15,292	A
		文化振興事業		14,251	14,765			
		—						
2		10950503005	生涯学習課	34,878	34,188	33,846	33,846	
		大泉町スポーツ文化振興事業団運営費補助事業		33,694	32,513			
		—						
3		10950503010	生涯学習課	79,157	79,157	79,329	79,329	
		文化むら運営事業		79,157	79,157			
		利用件数		3,679	4,721			
4	○	10950503020	生涯学習課	48,084	5,178	54,814	54,814	A
		文化むら施設管理事業		42,365	29,506			
		—						
5		10960103005	生涯学習課	10,750	9,475	12,609	12,609	
		スポーツ振興事業		6,806	6,606			
		—						
6	○	10960103010	生涯学習課	1,359	1,358	1,861	1,861	B
		町民体育祭事業		11	1,099			
		参加者(競技者)数		－	1,892			
7	○	10960103040	生涯学習課	563	553	687	687	B
		町民スポーツ・レクリエーション祭事業		0	154			
		参加人数		－	300			
8		10960103060	生涯学習課	8,862	12,168	9,417	9,417	
		社会体育施設管理事業		8,860	10,730			
		利用件数		851	595			
9		10960103070	生涯学習課	2,289	2,547	2,419	2,419	
		学校体育施設管理事業		2,159	2,414			
		利用件数		5,451	5,759			

令和5年度　実施計画管理シート

〇施策の位置づけ

基本目標	生涯学習		
施策名	文化財の保存と活用	施策コード	Ⅵ6
所管部署	教育部		

〇施策に対する基本的な考え方と財源

現状と課題	町内にある建造物や史跡、地域の伝統芸能など、歴史上または芸術上重要なものについては、町の文化財として指定するとともに、町ホームページへ掲載するほか、伝統芸能まつりや大泉かるた原画展などのイベントを通じて広く紹介しています。 また、埋蔵文化財については、「仙石専光寺付近遺跡」の整理作業を進めており、新たな埋蔵文化財資料として保存していくとともに、特に貴重なものは文化むらで展示公開をしています。 さらに、町内の歴史等のスポットについては、「歴史ウォーキング」の中で職員が解説を行うなどにより認知度向上に努めており、これらの取り組みを通じて、町民の町の歴史に関する理解促進や文化財保護への意識高揚を図っています。 歴史文化に対する町民の関心を高め、後世に引き継いでいくためには、今後も継続して文化財等の保存活用を図っていくことが重要です。 歴史文化及び文化財の周知に向けたイベントについては、内容をより効果的なものとするため検討を行うとともに、伝統芸能については保存継承のための活動機会の確保に努める必要があります。
施策の基本方針	無形文化財及び伝統芸能については、保持者やその団体が行う活動に対して支援を行うとともに、関連するイベントの開催などを通じて広く周知していくことで、町民の文化財に対する関心を高めていきます。 また、埋蔵文化財については、引き続き「仙石専光寺付近遺跡」の整理作業を進めていくとともに、既に記録保存しているものも含めて活用方法を検討していきます。

財源

R4(2022)年度【1年次】			R5(2023)年度【2年次】			R6(2024)年度【3年次】			R7(2025)年度【4年次】		
予算額（千円）		前年度比	予算額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比	予算見込額（千円）		前年度比
	5,249			5,375	102%		4,540	84%		4,540	100%
一般	5,249		一般	5,375		一般	4,540		一般	4,540	
特定	0		特定	0		特定	0		特定	0	
決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比	決算額（千円）		前年度比
	4,736			5,457	115%						
一般	4,736		一般	5,457		一般			一般		
特定	0		特定	0		特定			特定		

〇KGI

KGI（重要目標達成指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
文化財の保存と活用について満足している人の割合	%	20.5	26.6	34.5		21.5	

〇KPI

KPI（重要業績評価指標）	単位	R2(2020)	R4(2022)	R5(2023)	R6(2024)	R7(2025)	
		基準値	実績値	実績値	実績値	目標値	実績値
① 町の歴史や文化、文化財への関心が高まった人の割合（事業参加者アンケート）	%	96.8	97.3	98.5		100.0	
② 町の歴史や文化、文化財に関する展示会等の来場者数	人	―	365.0	371.0		800	
③ 埋蔵文化財に関する情報発信の回数	回	―	4	4		4	

○施策を構成する細事業

NO	主要事業	細事業コード / 細事業名 / 主な実績	所管課	R4(2022)年度	R5(2023)年度	R6(2024)年度	R7(2025)年度	方向性 R5 (2023) 事業評価
				予算額(千円) / 決算額(千円) / 実績値				
1		10950503050	生涯学習課	212	493	39	39	
		大泉かるた事業		210	492			
		大泉かるた原画展の来場者数		176	165			
2	○	10950503100	生涯学習課	269	270	282	282	C
		伝統芸能祭事業		228	270			
		来場者数		189	206			
3		10950504010	生涯学習課	835	866	936	936	
		文化財保護管理事業		808	834			
		—						
4		10950504020	生涯学習課	276	276	353	353	
		埋蔵文化財発掘調査事業		199	391			
		—						
5	○	10950504030	生涯学習課	3,657	3,470	2,930	2,930	A
		埋蔵文化財整理事業		3,291	3,470			
		—						